

■第16回日本リーグ前期成績('91年10月26日～12月1日)

【1部男子】	湧永	日新	大同	本田	大崎	中村	三陽	三景	勝	分	敗	勝	総	総	順位
									数	数	数	得点	失点	差	
湧永製薬	●25	●22	●22	○24	○30	○26	○36	4	0	3	8	185	176	9	5
日新製鋼	○29	●19	○17	△26	○22	○28	○28	5	1	1	11	163	150	19	2
大同特殊鋼	○29	○24	●21	○29	○32	○26	○29	6	0	1	12	199	155	35	1
本田技研鈴鹿	○24	●15	○22	●19	○24	○29	○31	5	0	2	10	164	148	16	3
大崎電気	●22	△26	●26	○22	○25	○29	○25	4	1	2	9	175	157	18	4
中村荷役運輸	●28	●20	●24	●20	●20	●19	○31	1	0	6	2	162	179	-17	7
三陽商会	●24	●22	●24	●22	●19	○29	○31	2	0	5	4	171	173	-2	6
三景	●20	●18	●18	●24	●20	●17	●16	0	0	7	0	133	211	-78	8

【1部女子】	大崎	大和	オムロン	北国	シャトレ	日立	勝	分	敗	勝	総	総	順位
							数	数	数	得点	失点	差	
大崎電気	○35	○20	●27	○21	○32	4	0	1	8	135	104	31	1
大和銀行	●21	●12	△25	●13	○26	1	1	3	3	97	138	-39	5
オムロン	●15	○26	○30	△24	○28	3	1	1	7	123	91	32	2
北国銀行	○28	△25	●16	○19	○28	3	1	1	7	116	116	0	3
シャトレレーゼ	●17	○28	△24	●13	○22	2	1	2	5	104	98	6	4
日立栃木	●23	●22	●19	●21	●21	0	0	5	0	106	136	-30	6

【2部男子】	トヨタ	本田	電装	竹芝	大ガス	トヨタ	豊田	日鉄	勝	分	敗	勝	総	総	順位
									数	数	数	得点	失点	差	
トヨタ自動車	△24	○33	○35	○26	○29	○31	○34	6	1	0	13	212	160	52	1
本田技研熊本	△24	●24	△21	○28	○33	○28	○40	4	2	1	10	193	147	51	2
日本電装	●22	○28	○28	○28	●20	○22	○34	5	0	2	10	182	164	18	3
竹芝精巧	●25	△21	●26	○31	●21	●23	●25	1	1	5	3	172	188	-16	7
大阪ガス	●24	●17	●20	●28	●21	○25	○33	2	0	5	4	168	181	-13	5
トヨタ車体	●22	●21	○22	○25	○31	○25	○29	5	0	2	10	175	168	7	4
豊田自動織機	●21	●17	●21	○24	●20	●21	●25	1	0	6	2	149	182	-33	8
日鉄建材工業	●22	●19	●18	○27	●17	●23	○28	2	0	5	4	154	220	-66	6

【2部女子】	ブラザー	ジャスコ	ソニー	JUKI	ムネカタ	勝	分	敗	勝	総	総	順位
						数	数	数	得点	失点	差	
ブラザー工業	●16	●12	○24	○22	2	0	2	4	74	72	2	3
ジャスコ	○29	○37	○25	○34	4	0	0	8	125	59	66	1
ソニー国分	○14	●22	○17	○30	3	0	1	4	83	77	6	2
JUKI	●16	●7	●13	○19	1	0	3	2	55	81	-26	4
ムネカタ	●13	●14	●15	●15	0	0	4	0	57	165	-48	5

第16回日本リーグ前期

大同が首位で折り返す(男子1部)
大崎、連覇に向けて一歩リード(女子1部)



Mind & Technology

JUKIは、衣文化を創造します。

JUKI

JUKI 株式会社 〒182 東京都調布市国領町8-2-1 電話：(03)3480-1111(代)

工業用マシン ● アパレルシステム機器 ● 皮革厚物機器 ● 家庭用マシン ● 家電製品 ● 家庭用品 ● 電子産業装置 ● 電子機器

男子1部

◆第1週第1日(10月26日)
岩手県営体育館

三陽商会 29
17-8
12-11
19 運 輸
中村荷役

〔戦評〕中村荷役・田口の豪快なロングシュートでスタート。三陽も浜田のロング、小河原のポストと多彩なプレーで着々と加点、守つては三陽GK高橋が無駄のないキーピングで攻撃力豊かな中村荷役を前半8点に抑え、速攻なども成功、9点差として折り返す。

後半、三陽はゆとりを持って終始、一方、中村荷役は八尾に速攻、サイドなどに光るものがあつたが、大差を縮めることができなかった。
得点 0 0 6 3 1 5 0 1 3 0 0 0
役 井上 口 宮尾 島木 中原 中
〔荷〕 石井 田 雨 八元 高 田 栗 田

G K F P 審 池 大 河 原
田

〔陽〕川橋川島原坪辺藤田中井
〔三〕宇高浜飯小大渡佐浜田ユセ湯
得点 0 0 0 6 6 5 5 3 0 4 6 0 0

日新製鋼 26
15-9
11-17
26 大崎電気

〔戦評〕開始14秒、日新・堀田がいきなり先制。その後も力強い攻撃を見せて15-9と大きくリード。

後半に入り、大崎はサイド攻撃、土屋の速攻などで連取、13分過ぎには20-19と逆転。そのまま大崎が驚異的な粘りを見せ、残り6秒大崎・土屋のシュートをGK宇田川が止め、坂口へボールをつないで残り1秒に26-26の同点シュートを決めて引き分ける。

〔大崎〕内橋田田藤住斐田内屋下
得点 0 0 1 0 1 6 6 4 0 2 6 0
〔大〕渡矢大珍武首魚甲菅山土宮

G K F P 審 小 友
谷 藤

〔新〕原川田田山木斐 田口中内
〔日〕篠宇堀武西高甲 池坂野源
得点 0 0 4 7 1 0 2 2 1 0 4 4 3

◆第1週第2日(10月27日)
青森県民体育館

本田技研 22
9-10
13-11
21 大 同
鈴 鹿 22 特 殊 鋼

〔戦評〕開始43秒、本田の藤井が先制したが、すぐに大同が追いついて逆転、14分には7-4とする。しかし、本田もじりじりと追い上げ、10-9と大同の1点リードで前半を終わる。

後半に入っても大同が先行する展開だったが、中盤、大同の得点が止まり、14分過ぎに16-15

と本田が逆転に成功。以後一進一退が続いたが、残り3分を切つて大同が再び21-20と逆転する。しかし、本田は残り1分40秒に同点そして残り30秒に田口が決めて再逆転、大接戦に終止符を打った。

〔本〕本羽井木村藤塚基口松村
〔高〕高橋丹藤立福内大梅田平山
得点 0 0 0 2 2 7 0 1 5 0 1 2 2 4

◆第1週第2日(10月27日)
三郷市総合体育館

湧永製薬 36
17-19
11-8
20 三 景

〔戦評〕立ち上がり、湧永・玉村の連続得点で4-1とリード、しかし三景も平均身長で7cm近くも差がある体格のハンデをスピードのあるバスワークと走りで反撃、8-8、9-9と互角の攻防。しかし、前半残り10分を切つてから三景の速い動きに慣れた湧永ディフェンスが連続速攻で波に乗り、一気に7連続得点と引き離し、前半19-11で終了。

後半、出だしから湧永3連続得点のスタート。三景も何とか高橋・斉藤らの得点で返すも単発で、ぶ厚い湧永のディフェンスの壁を攻

め切れず、苦しいシュートやミスから速攻で失点、勝機をつくれないうまま36-17でタイムアップ。

〔永〕藤田卷村田井沢取田本中山
〔湧〕井多酒玉堀新長荷奥松田杉
得点 0 0 3 10 6 3 6 4 1 1 1 1 1

◆第2週第1日(11月2日)
四日市市体育館

日新製鋼 17
4-9
13-6
15 本田技研
鈴 鹿

〔戦評〕両チームともシュートミスが多く、15分で3-3のロースコア。その後本田が6点連取しGK橋本の好守もあつて前半を9-4とリードする。

後半に入り、本田が日新の積極的ディフェンスを攻めあぐむ間に日新が6点を連取して一気に10-

10の同点に追いつく。本田もよく踏んばって15分には13-10とリードを奪つたが守り切れず、日新は相手のミスをついて逆速攻などで6点連取して逆転、本田の追撃をふり切つて勝利を収めた。

〔三〕中石齊高金清小木高小近福
〔景〕村井藤橋井田山藤橋野藤生
得点 0 0 4 3 2 4 0 0 0 2 2 3

◆第2週第2日(11月3日)
湯沢高校体育館

大同 26
13-11
13-13
24 三陽商会
特 殊 鋼

〔戦評〕立ち上がりから両チームスロースタートの展開で、一進一退の攻防でベースをつかみきれないまま終盤まで進むが、大同がやや一歩リードの形で前半を終了。

後半立ち上がり、三陽にゲットされ13-12となるもすかさず大同が3点連取し、一気に主導権を握つた。じりじりと加点する大同に対し必死に食い下がる三陽は、20分に23-20と3点差に詰め寄つたが、大同が未岡の3点連続ゲットでふり切つた。28分に大同が2人の退場者を出し、その間に3点連取し2点差としたが及ばなかった。

湧永製薬 24
12 | 12
10 | 10 22 大崎電気

〔戦評〕前半、両チームとも力対力で互角の展開で終始。終盤、大崎のペースになりかけたところをブレイキングマネージャーの井藤にGKが替わり、ファイナルプレの連続で流れを変えて踏みとまり12-12とした。

後半立ち上がりPTを得て一歩抜け出してからは湧永のペースとなり、大崎が必死に追いがる展開となったが、じりじりと点差を広げた湧永が、終盤大崎の猛追をふり切り、辛くも逃げ切った。

得0001341104045
〔大渡矢大武首魚甲菅山柏土宮〕辺内橋田藤住斐田内崎屋下 (2) 22

GK F P 〔審・清岡水〕 PT

永藤田巻村田井沢取塚田本中
〔湧井多酒玉堀新長荷鎌奥松田〕得0064430071033000 24 (2) PT

◆第2週第2日 (11月3日)
東根市体育館

中村荷役 輸 31 17 | 7
14 | 10 17 三 景

〔戦評〕中村荷役が持ち前のロング、セット、サイドとよく出し、着々と得点を重ねる。序盤は三景も互角の展開を見せたが、中盤から全く攻めあぐみ、じりじりと引き離され、17-7と前半で大差が

ついた。
後半に入っても中村ペースで始まり、10分には25-10と差は広がったが、得点差が大きく如何ともしがたかった。

得0050112101223
〔景〕村井藤橋井田山原橋野藤士
〔三〕中石斉高金清小木高小近福金 (2) 17

GK F P 〔審・仲植村〕 PT

〔役〕井上口 宮尾島木 中原中
〔石井田 朴 雨八元高 田栗田〕得0044720581000 31 (1) PT

◆第3週第1日 (11月9日)
岐阜県民体育館

大同 同 29 13 | 13
16 | 13 26 大崎電気

〔戦評〕大同・佐藤のサイドシュートで始まった試合は、魚住のパワフルなロングを柱に攻める大崎と盧を中心に組み立てる大同の息づまる攻防で一進一退のまま前半を終了。後半も同様の展開であったが、8分過ぎ、大同・高村をはじめ3連続速攻で21-17と4点差をつけペースをつかんだ。大崎も宮下の速攻などで1点差まで迫るが、大同に先手先手をとられ追いつけない。20分過ぎ、大崎はミスでボールを失い、再び3点差をつけられ大同に逃げ切られた。

得0009083400011
〔大渡矢大武首中魚甲菅山柏土宮〕辺内田藤田住斐田内崎屋下 (4) 26

GK F P 〔審・細沢水〕 PT

〔吉〕村生 取 岡藤萬村
〔大〕林 畑 盧 林 末佐阿宇
〔同〕高朝 名 末佐阿宇
〔秋〕高朝 名 末佐阿宇
〔本〕高橋丹藤立福内大田平山香
〔本〕高橋丹藤立福内大田平山香
得000282303240 29 (4) PT

GK F P 〔審・岩板倉〕 PT

〔戦評〕呉のロングで中村は先行するが、本田のエース立木の3連続ゴールなどで12分まで6-3と本田がリードする。その後、本田は単発ロングが多く、リードを広げることができず、中村の朴、八尾の速攻などで25分には10-9と追い上げる。しかし、本田は平松のロングなどで13-10として前半を終えた。

後半立ち上がり、八尾の連続速攻で1点差まで詰め寄るが、本田も内藤の速攻、ポストなどで3点差をキープ。15分過ぎから本田は

立木のロングなどでペースを握り逃げ切った。
◆第3週第2日 (11月10日)
東海市体育館

大同 同 29 13 | 16 | 8
13 | 10 18 三 景

〔戦評〕前半、大同は盧、林を中心とした力強いコンビネーションから得点を重ねリードを広げた。三景も大同のミスをつき速攻で返すが、追いつめるまでには至らない。前半は16-8と大同が8点をリードして終了した。

後半、三景は出だし韓国コンビのロングを防ぎながら逆速攻で得点をする。中盤、高村のポストをからめながらの大同の攻撃は、盧林のロングも冴え、大勢が決した。後半に入って、ようやく三景・高橋、金井のステップシュートやポストシュートが決まり出し、三景の反撃で会場も大いに盛り上がったが、大同GK秋吉の好守からの速攻、末岡のポストなどで突き放した。

得000535100211
〔景〕村井藤橋井田山原橋野藤士
〔三〕中石斉高金清小木高小近福金 (2) 18

〔吉〕村生 取 岡藤萬村
〔大〕林 畑 盧 林 末佐阿宇
〔同〕高朝 名 末佐阿宇
〔本〕高橋丹藤立福内大田平山香
〔本〕高橋丹藤立福内大田平山香
得000282303240 29 (5) PT

〔戦評〕前半、大同は盧、林を中心とした力強いコンビネーションから得点を重ねリードを広げた。三景も大同のミスをつき速攻で返すが、追いつめるまでには至らない。前半は16-8と大同が8点をリードして終了した。

ねばりは頑張り 気力は体力

医薬品



キョーレオピン

医薬品



レオピンファイフ

効能・効果

- 滋養強壮 ●虚弱体質
- 肉体疲労・病後の体力低下・胃腸障害・栄養障害
- 発熱性消耗性疾患・妊娠授乳期などの場合の栄養補給



湧永製薬株式会社

- ワコナガ
●札幌011(747)2166 ●東京03(3293)3351 ●名古屋052(971)5901
●大阪06(458)8901 ●広島082(264)4116 ●福岡092(481)7382

◆第3週第3日(11月11日)
東京体育館

湧永製菓 30
13 | 17 | 15
13 | 13 | 28
運 輸 中村荷役

〔戦評〕中村は両宮の速攻で先行し、呉の活躍で14分まで7-7と善戦していたが、田口の退場の間にリードを許す。その後も一進一退を続け、前半17-15と湧永リードで終了。後半に入っても展開は変わらず湧永は河原、河原、長沢と3回の退場を出したにもかかわらず守り強いところを見せる。逆に中村・両宮退場の間にポスト荷川取が2点を連取し、20分で26-22と湧永はリードを広げた。中村も呉、八尾、両宮のシュートで追いつけるが、湧永・酒巻のミドルシュートで30-28と逃げ切られた。

〔役〕井上 宮尾島木 中原中
〔石井田〕 村 呉
〔荷〕石井田 兩八元高 田栗田

〔永〕藤田 卷原村田 井沢 塚本 山
〔湧〕井多 酒河 玉堀 新長 荷 鎌 松 杉
得 0 0 8 4 4 4 5 0 1 6 0 1 1

◆第3週第4日(11月12日)
東京体育館

本田技研 31
13 | 18 | 10
13 | 14 | 24
景 鹿 三

〔戦評〕序盤より三景は斉藤を中

心にバスをつなげるが、本田のセンターデフエンスのラインの高さと寄せの早さに苦しめられ、ふり切ったシュートが打ち切れない。そのボールを本田が着実に速攻に結びつけ、セットオフエンスも山村らが前半早々より加点し、本田の8点リードで折り返した。

後半に入り、三景のフットワークを生かしたフォロデーフエンスが効果を出し始め、速攻を連続させて追いつけた。しかし、本田も田口を中心とした多彩なセットプレーで得点し、結局31-24で本田が快勝した。

〔三〕中石 高金 清小 木高 小吉 近福
得 0 0 8 4 2 1 0 0 2 0 4 3

〔本〕木本 羽木 村藤 塚口 松村 西根
〔高橋〕丹立 福内 大田 平山 香関
得 0 0 4 2 3 2 2 0 6 8 2 2

大崎電気 29
13 | 16 | 10
13 | 9 | 19
三陽商会

〔戦評〕三陽はオープンスペースに走り込むポストに合わせボールを通し、そこから出るパスに合わせシュートをねらう攻めに飯島、田中らをかませた得点。一方大崎は、魚住、首藤、宮下の外側からのシュートに菅田のポストを効果的に使い、さらにサイドプレーヤーのテクニカルなシュートをお

りませた両チームの特色のある攻めの応酬の結果、前半は大崎が競り勝ち、16-10で終了した。

後半に入り、立ち上がり早々大崎 GK 渡辺が好守を連続させ、勢いに乗った大崎が一気に加点し、開始後10分で22-11とし、試合を決めた。その後両チームそれぞれ得点を重ねたが、GKを含めたデフエンス力の安定感のあった大崎の速攻が三陽を上回り29-19で終了した。

〔三〕宇高 浜飯 小大 渡 佐 浜 田 近 湯
〔陽〕川 橋 川 島 原 坪 辺 藤 田 中 藤 井

〔大〕渡 矢 大 首 中 魚 甲 菅 山 柏 土 宮
得 0 0 0 3 0 8 0 3 2 0 8 5

大崎 同 29
13 | 16 | 13
13 | 9 | 22
湧永製菓

〔戦評〕試合開始直後、大同・佐藤のサイドシュートが決まり、2分後には大同の速攻が決まって大同ペースかと思われたが、湧永も荷川取のロングシュート、玉村のPTを決め追いつけた。大同は盧を中心としたパス回しから盧のロングシュート、林のロングシュートで得点を重ね、湧永は玉村

のロングシュートで得点、一進一退の展開となった。20分過ぎに大同・末岡の速攻が連続して決まり前半を3点差とした。

後半も前半と同じく一進一退の展開であったが、大同・高村の速攻、ポストシュートが連続して決まり湧永を突き放した。

〔吉〕村 生 取 岡 藤 萬 村
〔大〕秋 高 朝 名 末 佐 阿 宇
得 0 0 6 2 0 4 0 3 8 6 0 0

〔日〕新 製 鋼 22
11 | 11 | 11
11 | 9 | 20
運 輸 中村荷役

〔役〕井上 宮尾島木 中原中
〔荷〕石井田 兩八元高 田栗田
〔日〕原 田 田 山 木 斐 林 口 中 内
〔新〕原 田 田 山 木 斐 林 口 中 内
得 0 0 4 4 6 2 0 0 2 2 3 3

半を終了する。後半開始後、中村が4点をたて続けに取るが、日新も逆に4点を連取して追いつき白熱したゲーム展開となる。残り2分に日新が20-20の同点に追いつき、30秒を切つてから2点を連取して突き放した。

〔大〕大崎 電気 25
14 | 11 | 9
14 | 11 | 20
三 景

〔戦評〕前半、大崎の高いデフエンスにもかかわらず1点を争う好ゲーム。中盤以降、エース首藤のシュートで大崎が引き離しかかるが、三景もよく食らいついていき、2点差で前半を終了。

〔三〕中石 高金 清小 木高 小吉 近福
〔景〕村井 橋井 田山 原 橋 野 藤 士
得 0 0 3 4 4 3 3 0 0 4 0 1 1

〔大〕大崎 電気 25
14 | 11 | 9
14 | 11 | 20
三 景
〔役〕井上 宮尾島木 中原中
〔荷〕石井田 兩八元高 田栗田
〔大〕渡 矢 大 珍 武 首 魚 甲 菅 山 柏 土
得 0 0 0 0 1 7 6 3 3 3 3 0 2

◆第4週第2日 (11月17日)
岡崎市体育館

本田技研 鹿 29
16 | 13 | 9
22 三陽商会

〔戦評〕本田・橋本、三陽・高橋の両GKのキーピング合戦となったが、本田・平松のサイドシュート、立木のミドルシュートなどでリードを広げ、対する三陽は小河原のポストシュート、飯島のカットインシュートなどで応戦し、13-9と本田がリードして前半を終えた。

後半に入り、左右への速いパス回しから山村、大塚のサイドシュートで得点を重ねる本田。三陽も濱田のロングシュートなどを軸にして展開するが及ばなかった。

得0 0 3 5 4 0 3 0 3 0 1
陽川 橋川 鳴原 坪辺 藤田 中藤 井
三 宇高 濱飯 小大 渡 佐 濱 田 近 湯 (3) 22

G K [審・中野] 原

〔本〕木本羽井木村藤塚口松村西
〔高〕高橋丹藤立福内大田平山香
得0 0 3 3 4 0 4 1 0 7 7 0 (5) 29

◆第5週第1日 (11月23日)
金沢市総合体育館

湧永製菓 26
12 | 14 | 10
24 三陽商会

〔戦評〕前半立ち上がりで3連続得点と突き放しにかかる湧永を三

陽GK高橋の好守から、乗ったプレーで得点をあげ、前半を3点差で食い止めた。

後半も三陽のペースは続き、6分には15-14と逆転。しかし、湧永も酒巻から荷川取へのポストパスや早いパス回しからシュートを重ね、一進一退のゲームが続いた。結果は26-24で湧永が逃げ切ったが、湧永にとっては玉村の欠場が響き、展開力に乏しいゲームであった。

得0 0 1 3 2 2 7 0 3 6 0 0
陽川 橋川 島原 坪辺 藤田 中藤 井
三 宇高 濱飯 小大 渡 佐 濱 田 近 湯 (3) 24

G K [審・阿部羅] 浜野

〔永〕藤田 卷原 田井 沢 取 塚 田 本 中
〔湧〕井多 酒河 堀新 長 荷 鎌 奥 松 田
得0 0 4 6 4 1 1 4 4 1 1 0 (4) 26

日新製鋼 28
13 | 15 | 8
18 三景

〔戦評〕日新の高さに対して三景の小ささがどこまで通ずるかとい

得0 0 3 8 0 2 0 0 0 0 1 4
景村 井橋 井田 山原 橋野 野藤 士
三 中石 高金 清 小 木 高 小 吉 近 福 (4) 18

G K [審・小坪山] 坪山

〔新〕原川 田田 山 斐 田口 葉 中 内
〔日〕篠田 武西 甲 林 池坂 千 野 源
得0 0 5 3 2 1 4 2 1 2 5 3 (2) 28

うことにゲームのポイントはおかれていたが、日新・野中のジャンプシュートなど高さを生かしたプレーなどで圧倒した。

技巧には光るものを見せた三景であったが及ばなかった。

◆第5週第1日 (11月23日)
福島体育館

大崎電気 22
7 | 15 | 10
19 本田技研 鹿

〔戦評〕前半、2分過ぎにようやく本田・平松が先制する。しかしすぐに大崎・首藤が決めると中盤大崎がじりじりと引き離しにかかる。本田も内藤、平松ががんばるが、15-10と大崎が5点をリードして前半を終わる。

後半に入り、本田は大崎ディフェンスを攻めめぐみ、実に立ち上がり13分間無得点。その間18-10とリードを広げられゲームの大勢は決した。中盤から本田も反撃を見せて追い上げたが及ばず、22-19で終わった。

得0 0 2 0 1 0 5 0 0 1 6 4
〔本〕木本羽井木村藤塚基口松村
〔高〕高橋丹藤立福内大梅田平山 (1) 19

G K [審・高野島] 野島

〔大〕大崎 辺内 橋田 藤住 斐田 内崎 屋 下
〔渡〕渡矢 大武 首魚 甲 菅山 柏土 宮
得0 0 0 3 10 1 4 2 1 0 0 1 (3) 22

◆第5週第2日 (11月24日)
高岡市民体育館

三陽商会 31
13 | 18 | 8
16 三景

〔戦評〕開始早々、三陽は飯島の豪快なミドル2連続と速攻などで3分には3-0とリード。その後も田中らの速攻などで加点、守っては地元GK高橋の好守も手伝わすペースをつかむ。一方三景は、金井らの巧みにディフェンスをかわすフェイントからの攻撃で追い上げるが、濱田をトップにおいた三陽の1-5ディフェンスを攻めめぐみ、前半を18-8で折り返す。

後半に入って三景は富士のサイドシュートが決まりだして反撃にでるが、三陽はこの日12得点と大活躍の飯島、さらに田中が続き快勝した。

得0 0 3 3 1 1 0 0 2 0 2 4
景村 井橋 井田 山原 橋野 野藤 士
三 中石 高金 清 小 木 高 小 吉 近 福 (2) 16

G K [審・小坪山] 坪山

〔陽〕原橋川 島原 坪 辺 田 中 べ 藤 井
〔三〕藤高 濱飯 小大 渡 濱田 ジュセツ 近湯
得0 0 0 12 1 3 3 3 4 7 1 0 0 0 (1) 31

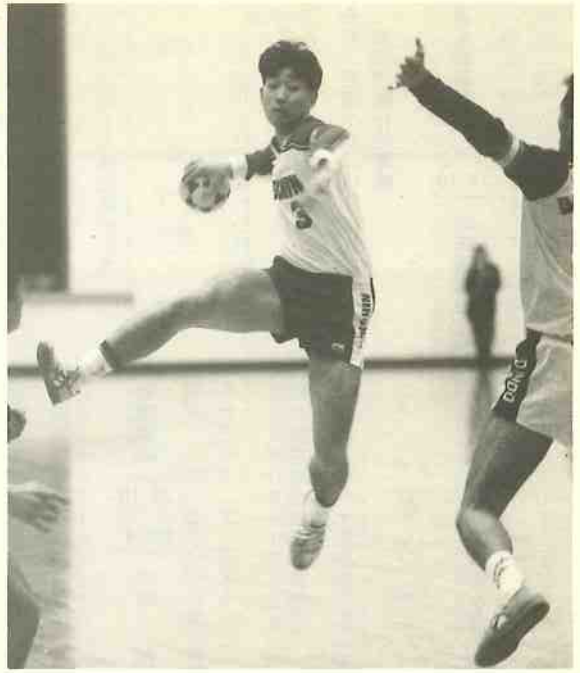
日新製鋼 29
16 | 13 | 12
25 湧永製菓

〔戦評〕湧永・酒巻のミドルで始まった試合は、スタートから湧永が有利に試合を進めたように見ら

新しい時代を作ってゆくのは、
新しいひらめき。
そして、ひらめきを実現してくれる
素材が求められます。
常に新しい技術で新しい夢をかなえる
素材をお届けしてきた日新製鋼。
これからも時代に応える
新しい素材をみつめてゆきます。



明日の素材をみつめる
日新製鋼
東京都千代田区丸の内3-4-1
(新国際ビル) 2203-3126-5511 千100



のコンビ、動きが良くなり立ち直って残り10分間8連続得点で逆転して前半終了。

後半も大同は4点差とリードを広げ、中村は呉のロングシュートで対抗するが、今ひとつ前半のような攻撃のからみが見られずじまい。一方の大同は盧、林のロングやアシストプレー、高村のポストシュートで突き放し、勝負を決めた。

得点 0 0 6 3 2 6 0 0 7 0 0
 役 井上 宮尾 高木 戸原 中
 石井 朴 雨八元 高岩 栗田

G K F P 審・中村
 PT (3) 24

後半、湧永の痛い退場から日新が確実にシュートを決め、10分過ぎには19-14とした。湧永も加点はするが、いつもの波状攻撃もこの日はあまり出せず、セットで失点すると乗り切れないという弱点をさらけ出した格好となった。

◆第5週第2日(11月24日)
 都城市体育文化センター体育館

大 同 13-12
 特殊鋼 19-12 24 中村 荷役 運 輸

〔戦評〕前半立ち上がりから大同ディフェンス陣のスキをぬって中村はロング、速攻、カットインと決めて一気に11-6とリードした。20分過ぎからやとと固さのとれた大同は、林を中心にディフェンス

得点 0 0 4 5 3 0 2 3 3 5 0 0
 永 藤田 卷原 田井 沢取 塚田 本中
 湧 井多 酒河 堀新 長荷 鎌奥 松田

G K F P 審・阿部 濱野

PT (3) 25

〔戦評〕先取点は日新・武田があげた。その後、坂口の高打点シュート、三陽は飯島のミドル、速攻、浜田のミドルで3-1。三陽は浜田、田中で加点、日新は三陽の守りに攻めあぐみ、ミスも出て20分まで9-5と三陽がリード。その後、日新は西山のPT、野中のミドル、坂口のロングなどで25分に同点、さらにGK宇田川の好守から

日新製鋼 28 11-11 22 三陽商會

◆第6週第1日(11月30日)
 徳山市体育館

大 同 11-8
 特殊鋼 13-11 19 日新製鋼

〔戦評〕まず日新のスローオフで攻めたが、大同の高いディフェンスに手こずり、大同は日新GK宇田川の好守により10分で2-1。大同は守って速攻のパターンで2点連取。日新も宇田川の好守からの攻撃で得点、お互いディフェン

得点 0 0 4 2 5 0 4 3 0 2 2 6
 新 川田 田山 木斐 田口中内
 日 宇堀 武西 高甲 池坂 野源

G K F P 審・岡村
 PT (3) 28

◆第6週第2日(12月1日)
 日新製鋼具体育館

大 同 11-12
 特殊鋼 13-10 22 湧永製業

〔戦評〕開始から山村のサイドシュートなどで得点を重ねた本田のペースで始まった。対する湧永は速攻、カットイン、ブライントシュートなど多彩な攻めで得点し追いつけた。20分過ぎに2本のボールカットからの速攻を決めた湧永が逆転し、その後両チーム点を取り合っ

得点 0 0 2 0 0 7 1 8 5 2 0 0
 同 吉村 生 取 岡藤 萬村
 大 秋 高朝 名 末佐 阿宇

G K F P 審・武智
 PT (2) 24

◆第6週第2日(12月1日)
 香川町総合体育館

得点 0 0 1 2 3 0 3 1 1 2 1 5
 新 原川 田山 木斐 村口中内
 日 篠宇 堀武 西高甲 林 木坂 野源

後半、いきなり日新・西山のPTが決まり2点差としたが、日新ディフェンスが荒くなり10分には5点差がついた。以後、大同・林のミドルが要所で決まり、日新はセットオフエンスで西山のロングシュートで対抗するも差は縮まらず、24-19でタイムアップ。

後半、動きが良くなり立ち直って残り10分間8連続得点で逆転して前半終了。

ドで前半を折り返した。

後半の立ち上がり、今度は湧永が3連続得点して流れをつかむ。中盤、本田は連続して2人の退場者を出し苦しい状況になったが、

GK橋本が4本のPTを阻止するなど好守をみせ、逆に山村のサイドなどで加点し、24分には同点に追いついた。その後、本田がリードして湧永が追いつく展開となったが、残り1分、オールコートプレスに出た湧永ディフェンスをふり切り内藤が得点して2点差として試合を決めた。

得008021430103
永藤田巻村田沢取塚田本中

〔湧〕井多酒河玉堀長荷鎌奥松田

GK
F P
〔審〕多山田

〔本〕木本羽井木村藤塚基口松村
〔高〕高橋丹藤立福内大梅田平山
得002040240048

◆第6週第2日(12月1日)
古川市総合体育館

大崎電気 25
10 | 15
11 | 9

〔戦評〕両チームとも前期最終戦でもあり立ち上がりから白熱したゲーム展開となった。大崎・宮下、

中村・呉のロングシュートを中心にスピーディなゲーム展開となった。前半残り7分までは1点を争う好ゲームで10-9と大崎がリ

ド。以降、中村がミスを重ね無得点。逆に大崎は着々と5得点で、

結果15-9と大崎リードで折り返した。

後半は、懸命に追いつがる中村に対して大崎は矢内を中心にディフェンスにウエイトを置くゲーム運びを行い、前半のリードを保ち粘る中村をふり切った。

得008021430103
永藤田巻村田沢取塚田本中

〔湧〕井多酒河玉堀長荷鎌奥松田

GK
F P
〔審〕阿部野

〔本〕木山松方岸沢林寺俣田友田
〔鈴〕鈴村小生山松小野小成小鎌
得00423300720001

◆第1週第1日(10月26日)
岩手県体育館

シャット 22
13 | 9
9 | 12

〔戦評〕シャットレーゼはポスト小野寺のピボットシュートがよく決まり、前半で6得点をあげる大活躍を見せる。日立栃木も尾苗のロングシュート、飯塚のフェイントからのシュート、市来のカットインと充分な力を発揮。互角に展開する。後半の残り10分50秒、日立

得0005224360100
立津本鶴井田塚苗米田 柏田
〔日〕梅坂吉新柳飯尾市岡 小貴

女子1部

得00410032100900
役井上口 宮尾島木戸 原中
〔荷〕石井田 雨八元高岩 栗田

GK
F P
〔審〕小友藤

〔大〕内橋田田藤住斐田内屋下
〔渡〕渡矢大珍武首甲菅山土宮
得001010145421116

◆第1週第2日(10月27日)
三郷市総合体育館

大崎電気 20
10 | 10
7 | 8

〔戦評〕両チームとも緊張した立ち上がりから2分過ぎ、尹の右からのミドルシュートで大崎電気が先制する。オムロンのよく足の動くディフェンスに対し、大崎は尹の連続5得点などで得点を重ねる。一方オムロンは、大崎の高いディフェンスにセットで得点することが難しく、ディフェンスを頑張り速攻で得点を重ねる。前半は10-8と大崎リードで終わる。後半に入り、オムロンは尹をマンツーマンで守ることにより両チ

得00123100011000
〔大〕南宗藤前梅江鷺野 金尹法 伝酒
〔雲〕雲片井川原口宮田 谷井

ムとも一瞬の攻防を続ける後半22分過ぎ、大崎はオムロンの一瞬のスキをつき尹、梅原の走り込んだでのロングが決まり、オムロンを引き離し勝敗を決定づけた。

得002111008000030
〔島〕島下村山津田嘉本藤田村カ
〔川〕川城西中武古比橋齋吉石イ

GK
F P
〔審〕大山

◆第1週第2日(10月27日)
青森県民体育館

大和銀行 25
18 | 18
7 | 7

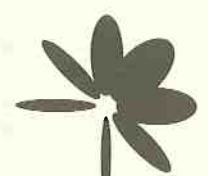
〔戦評〕前半立ち上がり、北国銀行の矢野が先制、以後一進一退の展開。一時期は北国が4点のリードを奪うが、大和も前半残り時間5分を切ってじりじりと追い上げ、18-18の同点で折り返す。

得00119210111433
〔和〕田田川池藤野尾吉口尾田口
〔岡〕岡上瀬小伊日高又西山竹木

GK
F P
〔審〕町屋

〔北〕戸井田野川下本 川 田川
〔木〕木岩上矢西松谷 森 金 松鈞
得00320202420552鈞

大崎電気工業株式会社
東京都品川区東五反田2-2-7 141
TEL.03(3443)7171 FAX.03(3447)5844



OSAKI

大崎電気工業株式会社
東京都品川区東五反田2-2-7 141
TEL.03(3443)7171 FAX.03(3447)5844

後半は互いに得点が伸びず、結局同点のまま試合終了。

◆第2週第1日 (11月2日) 四日市市体育館

オムロン 30
13 | 9
17 | 7 16 北国銀行

〔戦評〕長身グデリエを中心に固い守りで北国のロングシュートを阻み、攻撃でもグデリエの連続ロングでオムロンが先行するが、北国もGKの好守から速攻につなげ谷本の3連続得点で同点とする。中盤になり接戦が続いたが、オムロンのサイド攻撃が決まり、4ポイントして前半を終了する。

後半に入ってもオムロンの完璧な守りで得点を許さず、相手ミス誘い逆速攻につなげ4連続得点で8ポイントし勝負を決めた。

得点 0 0 1 0 2 1 5 1 1 4 1 0
戸沢田野川下本 川 田井
北木古上矢西松谷 北 松坂

G K F P 審・板倉 本

得点 0 0 5 4 4 1 8 0 1 4 3 0
オ川城西中武古比橋斉石グデリヤ

◆第2週第2日 (11月3日) 湯沢高校体育館

大崎電気 32
18 | 11
14 | 12 23 日立栃木

〔戦評〕開始30秒、金のポストで

先制した大崎ではあったが、日立の堅いディフェンスに攻めあぐみ中盤まで一進一退をくり返したが、金の巧みなパスワークで突破口を開き、梅村らのシュートで5点連続し主導権を握った。後半に入

て日立はじりじりと追い上げ、18分には4点差まで追い上げゲームを盛り上げたが、大崎・金、尹の韓国コンビの活躍で逃げ切った。

得点 0 0 1 6 2 3 4 3 0 2 1 1
立津本鶴井田塚苗来田 柏田
日梅坂吉新柳飯尾市岡 堤 小貴

G K F P 審・中野島

得点 0 0 1 5 7 1 0 0 0 8 10 0 0
大南宗藤前梅江鷲野 金尹法 谷井
伝酒

◆第2週第2日 (11月3日) 東根市体育館

シャット 28
13 | 5
15 | 8 13 大和銀行

〔戦評〕2分過ぎにシャットレーゼ・山岸が先制、以後、小松、山岸小林とシャットレーゼが着々と加

点20分過ぎには9-1と大きくりードを奪う。前半終了近くまで大和も反撃するが、点差を縮めるま

ではに至らず、13-5で前半を終える。後半に入ってもシャットレーゼのペースは変わらず、着々とリードを広げ、28-13の大差で勝利を握った。

得点 0 0 0 2 0 3 1 1 2 1 1 2
和田田川池藤野田吉口尾田口
和岡上瀬小伊日松又西山竹木

G K F P 審・小笠原 江成

得点 0 0 5 2 13 1 1 1 0 3 0 2
木山松方岸沢沢林寺田俣田
野

◆第3週第1日 (11月9日) 岐阜県民体育館

シャット 24
12 | 13
12 | 11 24 オムロン

〔戦評〕立ち上がりオムロンは山のサイドシュート、比嘉の速攻グデリエのロングシュートで着実に得点を重ね、前半6分までに6-0とリードする。その後、シャットレーゼの松沢、山岸のシュートを軸に得点を重ねる。25分には同点とした。しかし、28分過ぎのオムロン・グデリエのロングシュートにより1ポイントし前半を終

る。後半はシャットレーゼ・生方の得点0 0 5 5 4 6 0 0 1 3 0 0
得点 0 0 5 5 4 6 0 0 1 3 0 0
木山松方岸沢沢林寺田俣田
野

〔戦評〕前半、北国の快調なペー

G K F P 審・浅井 永

得点 0 0 3 6 3 0 3 0 3 0 0 2 7 0
オ川城西中武古比橋斉石グデリヤ

得点に始まり、追いつ追われつの1点を争う好ゲームとなった。終了間際シャットレーゼ・小松の同点シュートが決まり引き分ける。

◆第3週第2日 (11月10日) 東海市体育館

北国銀行 28
12 | 16 | 16
11 | 11 27 大崎電気

〔戦評〕前半、北国の快調なペー

が3点連取し、引き離すかと思

が3点連取し、引き離すかと思

〔戦評〕前半、北国の快調なペー

G K F P 審・川島 森

得点 0 0 0 0 0 0 9 6 2 0 9 2 0
北木岩上矢西松谷 北 松 田川

としたコンビネーション、北国はスピードとお互いのカラーの出た戦いとなったが、結局1点差で北国が逃げ切った。

◆第3週第3日 (11月11日) 東京体育館

大和銀行 26
15 | 9
11 | 13 22 日立栃木

〔戦評〕日立が先行したが、5分過ぎには木口のロングシュートで追いつかれる。大和は日野のポストシュート、速攻、山尾のロングシュートで10分までに7-3と離

す。日立も反撃するがシュートが

後半入り、大和・日野の活躍で

得点 0 0 0 3 2 8 4 3 1 0 1 0
立津本鶴井田塚苗来田 堤 柏
小

G K F P 審・植村 田

得点 0 0 1 2 0 7 1 1 3 4 1 1 6
和岡上瀬小伊日松又西山竹木

◆第4週第1日(11月17日)
緑ヶ丘体育館

北国銀行 19
12 | 7 | 6
13 シヤト
1 | 7 | 1 | 7

と1点をリードして前半を終わ。後半もシャトレーゼは中へへの攻撃でリズムをつかめず、北国は金のミドルシュートで加点して終了する。

◆第4週第2日(11月17日)
福井県立体育館

オムロン 29
14 | 14 | 6
19 日立栃木
14 | 13 | 6

〔戦評〕前半開始早々、シャトレーゼはFTから小松が得点、続けてポスト、サイドより得点するが、北国銀行は松沢をマークし、シャトレーゼのリズムを崩し、速攻からボールをつなげて得点、7-6

GK
FP
審・三
水
越枝

〔北国〕戸井田野川下本 川田川
002005141510
〔北国〕木岩上矢西松谷 森金 田川
002005141510

19 (1) PT (1) 13



〔戦評〕前半立ち上がり日立のミスが目立ち、これに対しオムロンは的確にシュートを決めてリードを奪う。中盤以降もオムロンの高さでスピードが勝り、大量リードのまま前半を終了。後半に入ってから日立も踏張りを見せ、一進一退の攻防を見せたが、前半のリードを守ったオムロンが28-19で、日立を押さえて逃げ切った。

得002402403022
立津本鶴井長田塚苗来田
日梅坂吉新神柳飯尾市岡 堤 貴

GK
FP
審・中
小
坪山

〔オムロン〕島下村山津田嘉本藤村エヤ
00644105022370
〔オムロン〕川城西中武古比橋齋石グデリヤ
00644105022370

28 (2) PT (1) 19

◆第4週第2日(11月17日)
岡崎市体育館

大崎電気 35
16 | 19 | 9
12 | 12 | 9
21 大和銀行

〔戦評〕お互いに慎重な立ち上がりであったが、大崎は尹のロングシュートや金のミドルシュートで得点を重ねていった。それに対し大和は、又吉の速攻や木口のミドルシュートなどで応戦するが、高さで粘りのあるディフェンスを攻めあぐんだ。その後も金の巧みなボールまわしで大和のディフェンスをほんろうし、それぞれがバランスよく得点し、前半で19-9と

得000431033214
和田田川池藤野尾吉口尾田口
〔大和〕岡上瀬小伊日高又西山竹木

GK
FP
審・仲
植
村田

〔大崎〕雲片井川原口宮田 谷井
00644140091010
〔大崎〕南宗藤前梅江鷲野 金尹 法酒
00644140091010

35 (4) PT (1) 21

10点の差をいれた。後半、大崎はミスが多くなり、ドタバタした点の取り合いとなったが、パワーとスピードのある大崎の攻撃を食い止めることはできなかった。

◆第5週第1日(11月23日)
金沢市総合体育館

北国銀行 28
12 | 16 | 7
14 | 14 | 7
21 日立栃木

〔戦評〕地元の大声援で固くなった北国、開始早々2本のPTをはずし、ノーマーク速攻のパスミスなどをくり返し、先取点はようやく5分頃、松田のカットインであげる。日光も攻めあぐみながらもよく食いついて4-3と追いつける。12分頃の5点目でリズムを取り戻した北国、スピードあふれる攻撃を展開し、得点を重ねた。日立も北国のスピードについていけず、次第に点差があいて前半を終了。後半に入ってから北国のスピードに慣れた日立だが、北国の勢いを止めるまでにはいかなかった。

〔北国〕戸井田野川下本 川田川
001104439411
〔北国〕木岩上矢西松谷 森金 田川
001104439411

得000503603031
立津本鶴井長田塚苗来田毛 堤
〔日立〕梅坂吉新神柳飯尾市岡石 堤

GK
FP
審・後
島
田 藤

〔北国〕戸井田野川下本 川田川
001104439411
〔北国〕木岩上矢西松谷 森金 田川
001104439411

28 (7) PT (4) 21

三景グループは、企業の使命感と創造の精神を礎に、
不断の歩みを続けています。



株式会社 三景

株式会社 三景

服装文化の発展とともに

本社 ☎(03)3221-8811 〒101 東京都千代田区麹町4-7-2 サンライン第7ビル

◆第6週第2日(12月1日)
古川市総合体育館

大崎電気 21 [9-15] 17 シャット

〔戦評〕大崎は立ち上がりから尹金の強力なロングシュートにより着実に加点して前半残り5分までに7-2とリードしたが、シャットレーゼも松沢の活躍で得点を重ね、前半を9-5と大崎の4点リードで折り返した。

後半、大崎はコンビネーションプレーを使う攻撃で着々と得点しワンサイドゲームになるかと思われたが、シャットレーゼもサイド攻撃、速攻により反撃し、白熱したゲームとなった。しかし、どうしても追いつくことはできず、前半の点差を守った大崎が逃げ切った。

得00301010100002
[機] 藤山松岸沢沢林寺葉侯田 李
[シャ] 工村小山松野小小千小鶴
G K F P [審] 池田 [大河原]
PT (0) 17

◆第6週第2日(12月1日)
香川町総合体育館

オムロン 26 [12-14] 12 大和銀行

〔戦評〕序盤から両チーム決定力

を欠き、20分過ぎまで4-2オムロンリードというスコア展開となった。両チームともミドル、フリースローなどでシュートを狙うが得点できずに試合が進み、前半残り10分からオムロンが速攻を中心とした攻めで5連続得点して試合の主導権を握った。

後半立ち上がりすぐに大和が得点したものの、オムロンは速攻、デグリエーのステップなどで得点を重ねていった。下がって守るオムロン・デیفフェンスに対して、大和は積極的にロングシュートを試みるが、G K川島とデیفフェン

ス陣の好守に阻まれ、得点できず攻めあぐんだ。結局、堅いデیفフェンスとボールまわしの速さで勝るオムロンが26-12で粘る大和を振り切った。

男子2部

◆第1週第1日(10月26日)
知立市福祉体育館

本田技研 28 [10-7] 17 豊田

〔戦評〕センター山田の加入で織機はバランスのとれた好チームに変身、粘りも出てきた。

前半立ち上がり、10分までに2人の退場者を出し、12分までに0-4とされた織機だが、7-10と粘り前半を終える。後半10分には12-13と追い上げる。しかし、12分、さらに2人同時の退場により3点を失ない、緊張の糸が切れて本田の快調な走りに大量失点を許し、突き放された。

ス陣の好守に阻まれ、得点できず攻めあぐんだ。結局、堅いデیفフェンスとボールまわしの速さで勝るオムロンが26-12で粘る大和を振り切った。

得0010000200414
[機] 見田池藤野尾瀬吉口尾田口
[大] 増上小伊日高木又西山竹木
G K F P [審] 中川 [本川]
PT (1) 12

得003040180010
[機] 田村田畑澤山田川浦田藤原
[織] 柴中山奥大諫倉小杉山伊吉
G K F P [審] 浅野 [野田]
PT (3) 17

得001741004470
[熊] 坂宮矢三松田山田堀寺大児
[本] 本本野代村中口中内島中玉
トヨタ 25 [12-13] 21 竹芝精巧
〔戦評〕立ち上がり、竹芝は新人・川上や今村の活躍命ら先手をとり、7分に5-2、20分に11-7とリードしていった。しかし車体も粘り、君島、岡部で追いつき

13-13の同点で前半を終了。後半は一進一退の白熱の所開。竹芝が7分に16-15、9分には18-16とリードしたが、その後車体デیفフェンスを攻めあぐみペースダウン、15分には18-19と逆転を許した。以降は車体ペースで運び19分には21-19、26分には23-20と優位をキープして逃げ切った。

得02461400400
[竹] 間沼場本村元野上肥野
[芝] 川 中平馬三今坂百川土長
G K F P [審] 浅野 [藤野]
PT (0) 21

得062056200004
[車] 宮渡野君崎河岡酒平寺寺長
[体] 田辺田島野合部井野沢島野
トヨタ 34 [17-10] 22 日鉄建材
〔戦評〕昨年1部でもまれ、自動

得000802620002
[阪] 田勝野地田田島田川知井地
[大] 福曾奥加合長森浜大可向加
G K F P [審] 細本 [沢]
PT (0) 20

得0040401200192336
[装] 橋上本木本田迫上 藤井波
[電] 高井橋西久岸森井 近梅難
G K F P [審] 杉本 [本]
PT (2) 28

反撃はするが単発、上山、鹿島、山口、阪中と高さでは一級のチームもスピードが欠け敗れた。

得00301104841
[日] 古田谷至崎鹿 山上杉阪
G K F P [審] 杉本 [本]
PT (3) 22

得0077261120016
[自] 山富香川田三石村杉大野山
[本] 本森井田村輪本上元塚々内
日本電装 28 [17-10] 20 大阪ガス
〔戦評〕立ち上がり、大阪ガスは森島の連続得点で先行したものの退場者続出でペースをつかめず、前半を11-10と日本電装に逆転された。

後半立ち上がりに大阪ガスが再逆転するが、日本電装も粘り、一進一退の展開となるが、残り13分から日本電装が8点を連取して一気に突き放した。

得000802620002
[阪] 田勝野地田田島田川知井地
[大] 福曾奥加合長森浜大可向加
G K F P [審] 杉本 [本]
PT (0) 20

得0040401200192336
[装] 橋上本木本田迫上 藤井波
[電] 高井橋西久岸森井 近梅難
G K F P [審] 杉本 [本]
PT (2) 28

◆第1週第2日(10月27日)
知立市福祉体育館

竹芝精巧31
14 | 16 | 12 | 28 大阪ガス

〔戦評〕試合開始より大阪ガス・加地、竹芝・中間、馬場を中心にシーソーゲームをくり返したが、竹芝GK桜川の活躍もあり前半5点差がついた。

後半に入っても18分過ぎには9点差と大きく開き竹芝の快勝と思われたが、大阪ガスは先発メンバーを3人入替し、向井の活躍により3点差まで詰めたが竹芝の地方が勝った試合であった。

得0021002311342
阪田根野地谷田島田川井地羽
〔福曾奥加渡長森浜大向加三〕

GK FP〔審・浅野〕
合野

〔芝川〕 間沼場本村元野上肥野
〔竹〕 中平馬三今坂百川土長
得0124550200201

トヨタ 22
14 | 12 | 8 | 20 日本電装

〔戦評〕前半は日本電装のペースで推移、キャプテン笠の好リードで常に先手、先手と攻めたて優位に立った。一方の車体も細かいミスから逆速攻を受け苦しい展開、前半残り10秒で同点にするのが一杯の状態であった。しかし、後半に入って速攻の帰りがよくなり

リズムが出てきて5分(12 | 9)と初めてリードして車体ペースの展開。残り9分、18 | 16から一時は18 | 19に逆転されたものの残り4分から決定的な3連取で開幕2連勝。

得002001222146
橋上本戸村本田上 藤井波
〔高井橋西有久岸井 笠 近梅難〕

GK FP〔審・細本〕
杉本

〔車体〕 田辺田島野合部井野沢島野
得0054053200003
宮渡野君崎河岡酒平寺寺長

本田技研 40
24 | 16 | 11 | 19 日鉄建材
熊本 8 | 8 | 19 日鉄建材

〔戦評〕日鉄建材のディフェンスの布陣は1部に対しても見劣りしない高さや重量をもつ大型ディフェンスである。セット攻撃に対しては高さを生かしてそれなりの守りができる。しかし、速攻の帰りがほとんどできず本田に自由自在に走りまわられ、前半なかばから

得002000303731
里中内田迫高 口山本中
〔古田谷至崎鹿 山上杉阪〕

GK FP〔審・工藤〕
藤合

〔熊本〕 本本野代村中口中内島中玉
得0026622122892

差は開く一方となってしまう。後半開始から20分間は全く得点できず、しかもその間の失点は16と大差がついてしまった。

トヨタ 31
16 | 15 | 11 | 21 豊田
自動車 10 | 10 | 21 自動織機

〔戦評〕前半、トヨタ自動車に堅さが見られ一時5 | 3とリードを許したが、13分過ぎスピードに乗った動きにより相手の反則退場2人を誘い一気に7 | 5と引き離された。後半もトヨタのペースで進められた。織機はディフェンスの甘さが目立ち、前途厳しいものがある。

得003110270232
田村田畑澤山田川浦田藤原
〔柴中山奥大諫倉小杉山伊吉〕

GK FP〔審・浅野〕
藤野

〔自動車〕 本森井田村輪本上元々田之内
得00106220033305
山富香川田三石村杉野光山

◆第2週第2日(11月3日)
今津総合体育館

トヨタ 31
13 | 18 | 9 | 21 大阪ガス
車体 13 | 12 | 21 大阪ガス

〔戦評〕前半、シュートミスなどの相手のミスをチャンスに変え、トヨタ車体が波に乗り、新人・岡部の速攻、野田のクイックシュートなどで18 | 9とリードした。後半立ち上がり、トヨタ車体に退場ミスが続き、大阪ガスの方へ

流れが傾いて思われたが、そのままトヨタ車体が逃げ切った。

得0001021213011
田勝野地谷田島田川井地羽
〔福曾奥加渡長森浜大向加三〕

GK FP〔審・奥田〕
丸谷

〔車体〕 田辺田島野合部井野沢島野
得007000513310002
宮渡野君崎河岡酒平寺寺長

日鉄建材 28
14 | 14 | 13 | 25 豊田
工業 14 | 12 | 25 自動織機

〔戦評〕前半6分まで攻め切れず4 | 0とされ波に乗れなかった日鉄だが、中盤からじりじりと追い上げ、残り10分ようやく9 | 9の同点に追いつきそのまま一気に逆転、14 | 13と逆に1点をリードして前半を終わる。

得00442103100032
田村田畑澤山田川浦田藤原
〔柴中山奥大諫倉小杉山伊吉〕

GK FP〔審・武田〕
位田

〔鉄里〕 中内田田迫高 口山本中
得0030000506914
古田谷久至崎鹿 山上杉阪

くらし、ひろげるジャスコのカード

会員募集中

ファッションから食品まで
サインひとつでお買物。
ご入会手続きも簡単です。
お気軽にお申込み
ください。

JUSCO CARD
1234-56789-1231
11ヶ 87・08・1R

お支払いもいろいろ
●月々のお支払いがラクな
リボルビング払い
●手数料なしのおトクな
一回払い
●お求めはいま、お支払いは
ボーナス一括払い

お申し込み、お問い合わせは、ジャスコ各店
サービスカウンター又は、販売員におたず
ねください。



トヨタ 13-13
自動車 20-9
22 日本電装

〔戦評〕前半の出だし両チームともなかなか点が入らなかったが、10分ほど経過すると追いつ追われつのゲーム展開となった。中盤、トヨタは4点連続ゴールで3点差と引き離すが、直後、日本電装も4点連続ゴールで持ち直す。トヨタの山ノ内のサイドシュートが光った。日本電装GK高橋の好守も目立った。

後半が開始するとトヨタが4連続ゴールでペースをつかむ。逆に日本電装は細かいミスで速攻にながれ、ディフェンスの乱れも目立ちすつかりペースを崩してしまふ。トヨタは後半出だしの勢いをそのまま持続させゲームをものにした。

得点 0050200025530
橋上本戸本田迫上 藤井波
装木 笠
〔高井橋西久岸森井 近梅難〕

GK F P 審・吉田 永
熊本 21 9-13
12-8 21 竹芝精巧

〔戦評〕前半、竹芝GKの好守でなかなか得点できなかった本田。それでもシューターゲームだったが中盤から竹芝がリードを広げ13-

9で折り返す。しかし、竹芝は前半終了間際に続けて2人が退場になり、後半は4人で始まった。後半は本田がようやくリズムをつかみ残り12分で17-17の同点に追いついた。ラスト3分両者譲らず激しくせり合うが、結局21-21の同点のままタイムアップ。

得点 0 64017000300
芝川 間沼場本村元野上肥野
〔竹桜 中平馬三今坂百川土長〕

GK F P 審・馬場 田
〔本本代村中口崎中内島中玉 坂宮三松田山川田堀寺大見 得00123200600340〕

◆第2週第3日(11月4日)
大阪ガス今津体育館

大阪ガス 25 15-13
10-7 20 豊田
自動織機

〔戦評〕前半、どちらも固い守りのせいか同点のまま試合は進んでいった。途中、織機の1人が退場となり5人になった。その際、1点の失点をし大阪ガスの有利となった。2点差で後半が始まった。波に乗ってきた大阪ガスは織機に得点させることなく攻め続けた。独自のプレーで得点をとっていった。そのせいかペナルティが多く残り1分を切ったところで織機に退場者が出た。結果は25-20で大阪ガスが勝利を握った。

得点 00200502700013
織機 田村田畑澤山田川浦田藤原
〔柴中山奥大諫倉小杉山伊吉〕

GK F P 審・馬場 田
〔田勝野地谷田島田川井地羽 大福曾奥加洪長森浜大向加三 得0017000631070〕

トヨタ 14-14
23 日鉄建材
〔戦評〕いきなり車体の速攻で始まったこの試合。車体フロッター陣は相手の高さ苦しむが、ディフェンスのスキをぬって野田らが得点を重ねる。一方日鉄はディフェンスの弱さが目立つものの上山らが相手ディフェンスの上からロングシュートを打ち前半は同点で終わる。

後半、車体は粘りの守りとGKの堅守でチャンスをつくり、速攻をしかける。得点をリードされた日鉄は上山らのシュートで追い上げを図るが、結局6点で終わった。

GK F P 審・家田 永
〔田辺田島野合部井沢島野野 得0053085400031〕

トヨタ 13-11
自動車 11-13
24 本田技研

〔戦評〕立ち上がり、両者とも相手のイージーなミスから速い攻撃を展開。そこから相手ディフェンスの穴を突いてきたのがまず本田チーム。GK宮本の好守、堅いディフェンスの速攻、フロッター陣のロングシュートなどでリズムをつかむ。トヨタチームは、ディフェンス面での粗さが目立ち、得点を許しながらも新人・三輪のパワフルなロングシュートなどで食いつき逆転、前半を2点リードで折り返した。後半はじめ、トヨタが一気にリードし突き放しにかかるが、本田も粘り強く守り追い上げる。試合は終了間際、本田・山口の鮮やかな速攻からのシュートにより同点、引き分けとなる。

得点 00242404040530
本本代村中口崎中内島中玉
〔坂宮三松田山川田堀寺大見〕

GK F P 審・丸谷 田
〔本森井田村輪本上元々田内 得0010000600112003〕

GK F P 審・吉田 永
〔古田谷久至崎鹿 山上杉阪 得002401110012003〕

逆速攻で失点を重ねた。後半、竹芝は平沼のロングで得点を重ねるが、日本電装が前半の波に乗り逃げ切った。

得点 0 49204200500
芝川 間沼場本村元野上肥野
〔竹桜 中平馬三今坂百川土長〕

◆第3週第1日(11月9日)
大阪市立中央体育館

本田技研 28 16-6
12-11 17 大阪ガス
〔戦評〕本田がスタードックスよく25秒に先制すると4点を連取15分過ぎには9-2と大きくリードを奪う。大阪ガスも反撃を試みるが得点が伸びず、全員がまんべんなく得点する本田が16-6と大きくリードして前半を終わる。

GK F P 審・小路 山
〔本本代代村中口内島中玉 得0002300001362〕

後半に入り、大阪ガスも粘りを見せ五角の展開を見せるが、前半の点差が大きく、28-17で本田が快勝した。

日本電装 34
17-17
11-7
18 日鉄建材

〔戦評〕立ち上がりしばらくこう着状態が続いたが、3分過ぎ、日本電装・笠が先制すると電装が一気に5点を連取、優位に立って展開する。日鉄建材も反撃を試みるが散発的で、その間電装は着々と加點、17-7と10点差をつけて折り返す。後半に入っても流れは変わらず、立ち上がりいきなり電装が6点を連取して勝負を決める。中盤以降、日鉄建材も反撃を見せるがすでに得点差は大きく開いており、34-18で電装が大勝した。

G K
F P
〔審〕小 山
〔路〕佐 路
〔古田谷久崎鹿 山上杉阪〕
得0 0 2 0 0 1 5 0 2 2 3 3
〔鉄〕中内田田迫馬 山口本中
〔保 森 山口本中〕
〔日 古田谷久崎鹿 山上杉阪〕

〔装〕橋上本戸本迫上 藤井波
〔電〕高井橋西久岸森井 笠
〔得〕0 0 1 1 1 2 3 1 2 1 3 4
〔豊 田 24〕
〔自動織機 12-12〕
〔12-11〕
23 竹芝精巧

〔戦評〕立ち上がり竹芝が3点を連取すると織機も2点を連取、中盤まで一進一退の点の取り合いを見せる。残り10分を切って織機が5点連取して12-9とすると5分

を切って竹芝が2点連取、結局12-11の1点差で前半を終わる。後半に入っても同じような展開で、お互い連続して点を奪い合うというやや雑な攻防を見せたが、結局前半の1点差を守り切った織機が今季初勝利をあげた。

竹 5 5 0 1 6 4 0 0 2 0
芝 0 5 5 0 1 6 4 0 0 2 0
〔川 間沼本場本村元野上野〕
〔中平山馬三今坂百川長〕

G K
F P
〔審〕吉 田
〔本 本〕

〔機〕田 田澤山田川浦部田藤原
〔織 柴 山 大諫倉小杉渡山伊吉〕
〔得 0 5 1 0 9 1 2 0 0 3 2 1〕
トヨタ 13-16
11-14
22 トヨタ
自動車 13-8
11-14
22 トヨタ

〔車〕得0 0 1 2 0 3 12 2 0 0 0 2
〔体 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田〕
〔富渡野君崎河岡酒平寺寺長〕

〔自動車〕本森井田村輪本上元々田内
〔山富香川田三石村杉野光山〕
〔得 0 0 3 8 0 8 0 0 1 3 0 6〕

ドで前半を終える。後半に入り、地力に勝る自動車は香井、川田、野々らが相手ミスからの速攻、ポストブレイなど多彩な攻めで着実に加點し、次第にリードを広げる。自動車GK富森の好守もあり、車体の反撃をかわした自動車が29-22で勝利を収めた。

◆第3週第2日(11月10日)
大阪市中央体育館

トヨタ 13-13
13-11
24 大阪ガス
自動車 13-13
13-11
24 大阪ガス

〔戦評〕この対戦、大阪ガスの善戦で場内が大いに湧いた。体格に大きな差のあるトヨタ自動車は、川田、三輪、杉元のロング陣が低い大阪ガスのディフェンスを突破し、楽々と得点して優位に試合を進めた。後半に入って、GK福田に当たりが出たが大坂ガスは、新人カルテットの活躍で12分には17-16と逆転に成功、一時2点差としたが、直後に2人の退場者を出し、その間に追いつ

〔大〕得0 0 3 7 0 0 0 4 0 5 0 2
〔阪 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田〕
〔福曾奥加渡合長森可向加三〕

〔自動車〕本森井田村輪本上元々田内
〔山富香川田三石村杉野光山〕
〔得 0 0 4 10 0 5 0 0 5 0 0 2〕

かれ一進一退の攻防が続いたが、持ちゴマに一日の長があるトヨタ自動車が競り勝った。

本 19-14
11-10
21 トヨタ
熊 本 33
19-11
11-10
21 トヨタ

〔戦評〕小兵ながら全員で動き回るトヨタ車体に對し、本田は1・2・3のディフェンスで車体のパスを寸断し4連続、3連続と得点を重ねる。また、高い攻撃力で車体ディフェンスをほろろする。後半に入っても本田の得点力の優位は変わらず、点差を一方的に広げて粘る車体をふり切った。

G K
F P
〔審〕浅 井
〔本 本〕


〔本〕本 本 野 代 村 口 崎 中 内 島 中 玉
〔坂 宮 矢 三 松 山 川 田 堀 寺 大 児〕
〔得 0 0 0 7 5 1 0 4 4 6 3 3〕

〔日鉄建材 13-9〕
〔工 業 27〕
〔14-16〕
25 竹芝精巧
〔戦評〕いつになくロング陣が不調な竹芝に對しのびのび全員ハンドの日鉄建材が相手ミスに乗じて速攻、ミドルでリードを奪い後半も好調を持続した。何とか体勢の建て直しを図る竹芝は三本、坂元の左コンビの頑張りで17分には18-18の同点に追いつき、さらに逆転に成功してそのまま差を広げるかに見えたが、

スポーツマンのベストコンディションをお約束する、シャンピアホテル。



名古屋シャムピアホテル
〒460 名古屋市中区錦2-20-5 代表 ☎052(203)5858
交通 地下鉄東山線伏見駅より東へ徒歩5分
地下鉄東山線榮駅より西へ徒歩8分 クルシーは名古屋駅より8分



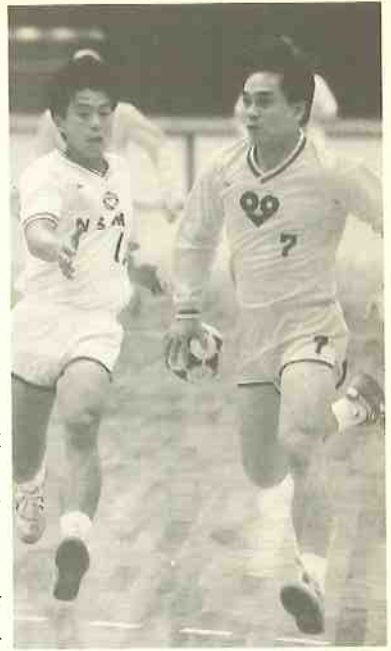
大阪シャムピアホテル
〒530 大阪市北区南扇町6-23 代表 ☎06(312)5151
交通 新幹線新大阪駅からタクシーで10分
大阪空港からタクシーで20分(阪神高速) 大阪駅から扇町まで徒歩12分

■料金(税込)
シングルA.....7,620円
シングルB.....8,240円
ダブル・ツイン...14,420円
トリプル.....18,020円
和室.....14,420円

■料金(税込)
シングルA.....7,410円
シングルB.....7,620円
ダブル.....9,880円
デラックスダブル...13,390円
ツイン.....12,970円

■設備のご案内 ●ミーティングルーム ●全自動洗濯機・乾燥機設置 ●VHSビデオ設置

●赤坂シャムピアホテル ●青山シャムピアホテル ●防府シャムピアホテル ●姉妹ホテル KOLON HOTEL 韓国(キョンジュ市) 東京事務所(03)586-7371



日鉄のベテラン山口が終盤4連続得点と大活躍、再逆転してそのまま押し切った。

得点	0	4	1	2	12	0	4	0	1	0	0
選手	川	間	沼	場	本	村	元	野	上	下	野
所属	中平馬三今坂百川川長	中平馬三今坂百川川長	中平馬三今坂百川川長	中平馬三今坂百川川長	中平馬三今坂百川川長	中平馬三今坂百川川長	中平馬三今坂百川川長	中平馬三今坂百川川長	中平馬三今坂百川川長	中平馬三今坂百川川長	中平馬三今坂百川川長

G K [審・吉田中]

P T (4) 25

鉄	里	中	内	田	迫	高	口	本	中
得点	0	0	4	0	1	4	0	1	1
選手	占	田	谷	至	崎	鹿	森	山	杉
所属	占田谷至崎鹿森山杉阪	占田谷至崎鹿森山杉阪	占田谷至崎鹿森山杉阪	占田谷至崎鹿森山杉阪	占田谷至崎鹿森山杉阪	占田谷至崎鹿森山杉阪	占田谷至崎鹿森山杉阪	占田谷至崎鹿森山杉阪	占田谷至崎鹿森山杉阪

(2) 27

日本電装 22

10	12	11
10	10	11

21 自動織機

〔戦評〕開始22秒、織機の大澤がいきなり先制、2分過ぎに電装・橋本が返して以後一進一退の展開となる。お互い手の内を知り尽くしており、それぞれ持ち味を出してゲームを進め、前半の残り3分ほどから3点を連取した電装が12-11と1点をリードして折り返す。後半、2分過ぎに織機・大澤が

決めて再び同点となると全く一退をくり返し、残り1分20秒、電装・久本が決めて1点差で何とか織機を突き放し逃げ切った。

得点	0	0	1	0	5	6	3	1	1	1	3	0
選手	柴	中	山	奥	大	倉	小	杉	渡	山	伊	吉
所属	柴中山奥大倉小杉渡山伊吉	柴中山奥大倉小杉渡山伊吉	柴中山奥大倉小杉渡山伊吉	柴中山奥大倉小杉渡山伊吉	柴中山奥大倉小杉渡山伊吉	柴中山奥大倉小杉渡山伊吉	柴中山奥大倉小杉渡山伊吉	柴中山奥大倉小杉渡山伊吉	柴中山奥大倉小杉渡山伊吉	柴中山奥大倉小杉渡山伊吉	柴中山奥大倉小杉渡山伊吉	柴中山奥大倉小杉渡山伊吉

G K [審・小路山]

P T (1) 21

電	高	井	橋	西	久	岸	森	井	笠	近	梅	難
得点	0	0	3	0	4	1	0	5	4	2	1	2
選手	高井橋西久岸森井笠近梅難	高井橋西久岸森井笠近梅難	高井橋西久岸森井笠近梅難	高井橋西久岸森井笠近梅難	高井橋西久岸森井笠近梅難	高井橋西久岸森井笠近梅難	高井橋西久岸森井笠近梅難	高井橋西久岸森井笠近梅難	高井橋西久岸森井笠近梅難	高井橋西久岸森井笠近梅難	高井橋西久岸森井笠近梅難	高井橋西久岸森井笠近梅難

(3) 22

◆第4週第2日(11月17日)

福岡県立体育館

トヨタ	35	18	11
自動車	17	14	11

25 竹芝精巧

〔戦評〕前半開始早々から竹芝はボールが手につかずトヨタの一方的攻勢。中盤、やっと竹芝にエンジンがかかるもトヨタの攻撃力、ディフェンス力は上で、トヨタの

リードのまま前半終了。

後半、トヨタの速攻が冴える。竹芝も踏張るが、実力に勝るトヨタが終始優位に展開、10点差をつけて快勝した。

得点	0	8	5	2	6	3	0	0	1	0	0
選手	竹	中	平	馬	三	今	坂	百	川	土	長
所属	竹中平馬三今坂百川土長	竹中平馬三今坂百川土長	竹中平馬三今坂百川土長	竹中平馬三今坂百川土長	竹中平馬三今坂百川土長	竹中平馬三今坂百川土長	竹中平馬三今坂百川土長	竹中平馬三今坂百川土長	竹中平馬三今坂百川土長	竹中平馬三今坂百川土長	竹中平馬三今坂百川土長

G K [審・高田村]

P T (1) 25

車	本	森	井	田	村	輪	元	塚	木	田	内	中
得点	0	0	7	9	1	8	5	0	2	0	3	0
選手	山富香川田三杉大野光山田	山富香川田三杉大野光山田	山富香川田三杉大野光山田	山富香川田三杉大野光山田	山富香川田三杉大野光山田	山富香川田三杉大野光山田	山富香川田三杉大野光山田	山富香川田三杉大野光山田	山富香川田三杉大野光山田	山富香川田三杉大野光山田	山富香川田三杉大野光山田	山富香川田三杉大野光山田

(4) 35

◆第6週第1日(11月30日)

徳山市体育館

日本電装	28	12	11
16	13	11	11

24 本田技研

〔戦評〕本日は田中の先取点から寺島のPTなどの連続得点と好スタートを切った。一方日本電装はシュートミスなどが続き、10分までは久本のPT、難波の速攻の2点で6-2と本田がリード。しかし、10分過ぎて電装GK井上の好

守もあり、20分までに8-7と1点差まで追いつけた。その後、電装は橋本のポスト、桜井のロング速攻と前半を12-11と逆に1ポイントして折り返した。

後半早々本田は、寺島、松村と得点するが、電装も笠らの活躍で10分までに18-13と差を5点とした。20分までは両チームGKの好

守が続き22-18と電装が4ポイント。本田は残り5分から田中、三代、寺島で一時は2点差まで追いつけたが、結局電装が28-24の4点差で勝利を収めた。

得点	0	0	0	5	7	0	1	5	0	6	0	0
選手	本	本	野	代	村	口	崎	中	内	島	中	玉
所属	坂官矢三松山川田堀寺大児	坂官矢三松山川田堀寺大児	坂官矢三松山川田堀寺大児	坂官矢三松山川田堀寺大児	坂官矢三松山川田堀寺大児	坂官矢三松山川田堀寺大児	坂官矢三松山川田堀寺大児	坂官矢三松山川田堀寺大児	坂官矢三松山川田堀寺大児	坂官矢三松山川田堀寺大児	坂官矢三松山川田堀寺大児	坂官矢三松山川田堀寺大児

G K [審・増田竹]

P T (2) 24

車	橋	上	本	戸	本	田	上	藤	井	波		
得点	0	0	4	0	2	3	0	1	8	3	6	1
選手	高井橋西久岸森井笠近梅難	高井橋西久岸森井笠近梅難	高井橋西久岸森井笠近梅難	高井橋西久岸森井笠近梅難	高井橋西久岸森井笠近梅難	高井橋西久岸森井笠近梅難	高井橋西久岸森井笠近梅難	高井橋西久岸森井笠近梅難	高井橋西久岸森井笠近梅難	高井橋西久岸森井笠近梅難	高井橋西久岸森井笠近梅難	高井橋西久岸森井笠近梅難

(2) 28

◆第6週第2日(12月1日)

日新製鋼呉体育館

大阪ガス	33	18	8
15	9	8	8

17 日鉄建材

〔戦評〕出だしは互角の勝負であったが、前半15分過ぎから大阪ガスは日鉄のミスに乗じて次々と速攻と重ね点差を広げていった。日鉄の攻撃は足が止まり、パスミスも多く雑になった。前半は18-8と大阪ガスの大量リードとなり、試合の大勢は前半で決まってしまう。

後半も大阪ガスが主導権を握り速攻を中心とした攻めで一方的にゲームを進めた。日鉄は守りも粗く、攻めでは上山のロングが散発的に決まるのみであった。結局、33-17の大差で大阪ガスが勝利をものにした。

得点 0 0 1 2 0 0 1 2 7 4 0

鉄 里 中 内 田 田 迫 高 口 本 中

G K [審・福岡]

P T (2) 17

得点	0	0	1	7	4	0	4	0	2	4	6	5
選手	大	福	曾	奥	加	中	長	森	浜	可	向	加
所属	大福曾奥加中長森浜可向加三	大福曾奥加中長森浜可向加三	大福曾奥加中長森浜可向加三	大福曾奥加中長森浜可向加三	大福曾奥加中長森浜可向加三	大福曾奥加中長森浜可向加三	大福曾奥加中長森浜可向加三	大福曾奥加中長森浜可向加三	大福曾奥加中長森浜可向加三	大福曾奥加中長森浜可向加三	大福曾奥加中長森浜可向加三	大福曾奥加中長森浜可向加三

(3) 33

◆第6週第2日(12月1日)

香川町総合体育館

トヨタ	25	12	13	11
12	10	11	11	

21 自動織機

〔戦評〕立ち上がりでの連取で勢いに乗った織機のペースで進むが、両チームともミスが目立ち、前半はスピードに勝るトヨタ車体の2ポイントで終了した。

後半に入り、車体は得点差を広げようとするが、織機のGK芝田の好守などにより1点差にまで追られる。結局、少し雑なプレーが目立ったが、総合力に勝る車体とそのまま逃げ切った。

得点	0	0	3	0	3	0	6	2	2	0	2	3
選手	織	田	村	田	畑	澤	山	田	川	浦	田	藤
所属	織田村田畑澤山田川浦田藤原	織田村田畑澤山田川浦田藤原	織田村田畑澤山田川浦田藤原	織田村田畑澤山田川浦田藤原	織田村田畑澤山田川浦田藤原	織田村田畑澤山田川浦田藤原	織田村田畑澤山田川浦田藤原	織田村田畑澤山田川浦田藤原	織田村田畑澤山田川浦田藤原	織田村田畑澤山田川浦田藤原	織田村田畑澤山田川浦田藤原	織田村田畑澤山田川浦田藤原

(1) 21

G K	[審・上濱]
F P	[審・片山]

P T (3) 25

得点	0	0	1	4	0	2	12	3	0	0	3	0
選手	車	宮	渡	野	君	崎	河	岡	酒	寺	寺	長
所属	車宮渡野君崎河岡酒寺寺長川	車宮渡野君崎河岡酒寺寺長川	車宮渡野君崎河岡酒寺寺長川	車宮渡野君崎河岡酒寺寺長川	車宮渡野君崎河岡酒寺寺長川	車宮渡野君崎河岡酒寺寺長川	車宮渡野君崎河岡酒寺寺長川	車宮渡野君崎河岡酒寺寺長川	車宮渡野君崎河岡酒寺寺長川	車宮渡野君崎河岡酒寺寺長川	車宮渡野君崎河岡酒寺寺長川	車宮渡野君崎河岡酒寺寺長川

(3) 25

女子2部

◆第1週第2日(10月27日) 三郷市総合体育館

ソニー 14
国分 8-6
12 プラザ
業工業

〔戦評〕前半立ち上がり、両チームともにミスが続くが、4分過ぎプラザが三好のカットインで先制する。しかし、その後も攻め切れず、15分で3-3とロースコアで試合は進む。結局、前半は6-6で終了。

後半に入り11分、プラザ・野田の退場で流れが変わるかと思えたがかわらず、プラザがリードしてはソニーが追いつくというパターンである。25分過ぎ、林のポストシュートでソニーがリードを奪う。だが残り2分を切ったところでソニーは藤元が退場になるが、波に乗ったソニーが守り切り、14-12と接戦をものにした。

得点者
ソニー 藤永平 安 大 桑 荒 重
0 3 3 2 3 2 1 0 0 0 0
14 (1)
GK 審判 稲川村
FP 審判 寿川村
PT 12

◆第2週第1日(11月2日) 四日市市体育館

ジャスコ 37
20-11
22 ソニー
国分

〔戦評〕先取点は相手ミスよりジャスコ東山の得点で始まる。前半10分過ぎまでソニー・大住、ジャスコ・土師などの活躍でシーソーゲーム。僅かにソニー有利に進めるが、11分頃同点にジャスコが追いついたあとは、18分過ぎのソニーが退場者を出してより完全にジャスコのペースとなり、多様な攻撃にて点差を開き6点差にて前半終了。後半に入り、ジャスコGK小林の好守と飯田の活躍が光り、ワンサイドゲームとなる。中盤、韓国からの金、林も攻撃に厚味も加え、着々と加点、他方ソニーは永尾中心の単発シュートが決まる程度、大差にてジャスコリードのうちに終了した。

〔戦評〕開始1分、JUKI・田中が先制、キャプテン飯田の好リードもあり着々と加点。ムネカタは6分過ぎによく初得点をあげるが、桜井のロングシュートなどで14分過ぎには4-3と逆転。以後一進一退の展開を見せ、10-9とJUKIが1点をリードして前半を終了。

得点者
ソニー 藤永平 安 大 桑 荒 重
0 4 7 2 2 0 5 0 2 0 0
22 (0)
GK 審判 大和田
EP 審判 河合
PT 37

◆第2週第2日(11月3日) 東根市体育館

JUKI 19
9-6
15 ムネカタ

〔戦評〕後半も中盤まで一進一退のゲーム展開であったが、プラザの3度の退場にもかかわらずJUKIがそれを生かせず波に乗り切れなかった。プラザ・荒木の10得点の活躍もあり、プラザがJUKIをふり切った。

後半に入っても、JUKIが先行、ムネカタが追いかけるという展開が続いたが、11分過ぎからの10分間にJUKIが4点を連取、勝負を決めた。

得点者
JUKI 保田 尾田 田塚 中田 口田 井
0 0 2 3 0 3 0 3 3 1 0 0 4
19 (3)
GK 審判 佐藤
FP 審判 佐々木
PT 15

◆第3週第2日(11月10日) 東海市体育館

ブラザ 14-9
業 10-7
16 JUKI

〔戦評〕前半、スピーディなゲーム展開からややJUKIペースで

試合が進む。8分過ぎあたりにJUKIのバスマスからプラザの速攻が決まり流れがプラザに移る。その後プラザ・荒木のミドルがよく決まり、前半を14-9とプラザのリードで終わる。

後半も中盤まで一進一退のゲーム展開であったが、プラザの3度の退場にもかかわらずJUKIがそれを生かせず波に乗り切れなかった。プラザ・荒木の10得点の活躍もあり、プラザがJUKIをふり切った。

〔戦評〕前半5分は両チームとも攻め切れずロースコアであったが、5分過ぎからJUKIの攻めのミスをついたジャスコが速攻を主体に得点を重ね、抜け出した。特にジャスコ土師がサイドシュート、カットイン、ロングシュートと多様なシュートを放ちJUKI

得点者
JUKI 保田 尾田 田塚 中田 口田 井
0 0 4 2 0 1 4 2 0 0 3
16 (1)
GK 審判 藤
FP 審判 川合
PT 24

◆第4週第1日(11月16日) 三好公園総合体育館

ジャスコ 25
12-13
7 JUKI

〔戦評〕開始5分過ぎ、プラザは荒木が負傷により退場するが、そのハンディもなく多彩なプレーで確実に得点を重ねていった。一方ムネカタは、長身桜井を中心に再三ロングシュートをねらうが、プラザの厚いディフェンスに守られ、なかなか思うように決まらず、いそがせり味方のディフェ

のディフェンスをかく乱した。前半を通してJUKIの攻めの甘さが目立ち、決定打のなさが大きく点差に結びついたようだ。

後半も前半と同じくJUKIが攻めあぐね、チャンスはあるにもかかわらず得点に結びつけることができず、逆にジャスコはスピードに乗った速攻、速いボールまわしからのカットイン、ポストプレーなど多彩な攻めで点差をますます広げ試合を決めた。

〔戦評〕開始5分過ぎ、プラザは荒木が負傷により退場するが、そのハンディもなく多彩なプレーで確実に得点を重ねていった。一方ムネカタは、長身桜井を中心に再三ロングシュートをねらうが、プラザの厚いディフェンスに守られ、なかなか思うように決まらず、いそがせり味方のディフェ

得点者
ジャスコ 林川 井出 島田 井田 澤 永 師
0 0 0 1 1 2 5 6 0 1 9 0
25 (1)
GK 審判 永田
FP 審判 坪井
PT 7



◆第5週第1日 (11月23日)
福島市体育館

ンスにも影響し、前半のみでペナルティー5本(うち警告3回)という荒さが出てしまった。
後半、ムネカタはプレスディフェンスで相手のミスをねらうが、ブラザーはケガの治療を終え復帰した荒木に一層元気づけられ、一気に10点差まで広げ勝負を決めた。
得001410401002
ネ木影橋川野野井藤子上妻根
ム々々々々々々々々々々々々々々々
〔佐山高皆上菅椋遠庄村吾藤〕

GK [審・川合]
FP [本]

22 (5) PT (1) 13

〔工〕多住木永栗田江斐藤木中好
〔喜西荒末小野藤甲進高畑三〕
得006222035002

GK [審・大沢]
FP [藤]

34 (4) PT (2) 14

〔工〕林原井出島田井田澤師村本
〔小藤今東勝山川飯成土松吉〕
得007233235720

◆第5週第1日 (11月23日)
福島市体育館
ジャスコ 34
17-19
17-5
14ムネカタ
〔戦評〕前半立ち上がり早々、ムネカタ・皆川が先制。しかし、ジャスコもすぐに追いつき逆転、以後ジャスコ優位の展開でじりじりとリードを広げ、17-9と8点をリードして前半を終える。後半に

〔工〕保田尾田塚中田口田井
〔久山永和久高田飯山吉武〕
得000000722002
関

GK [審・米倉]
FP [渡辺]

(0) 13

〔工〕元尾山山住谷島木
〔古藤永平安大桑中荒〕
得052064000000

◆第6週第1日 (11月30日)
徳山市体育館

ジャスコ 29
15-14
1-9
16
ブラザー
業

〔工〕林井出島田井田澤師
〔小長今東勝稲川飯成土金林〕
得00640061200532

◆第6週第2日 (12月1日)
古川市総合体育館

ソニー 30
7-13
10-5
15ムネカタ

〔工〕多住木永栗田江斐藤木中好
〔喜西荒末小野藤甲進高畑三〕
得00600021340000

GK [審・吉本]
FP [野村]

(3) 16

入るとムネカタはジャスコのディフェンスを攻めあぐね、13分過ぎまで実に11連続得点をジャスコに許し、大差がついて勝敗が決した。
◆第5週第2日 (11月24日)
都城市体育文化センター体育館

〔戦評〕ジャスコは立ち上がり地元出身の飯田が2得点をあげ、好スタートを切ったが、ブラザーは野田、甲斐、荒木で3点連取、10分までに3-2とブラザーがリード。20分まではジャスコは林のPT、主師のサイド、ブラザーはGK西住の好守から甲斐の速攻、荒木のPTなど激しい攻防があったが、ジャスコは今井のサイドや速攻、さらに守りも15分過ぎから動きが良くなり、9-6とジャスコが逆転。その後ジャスコは今井、金の活躍で前半を14-9で折り返した。
後半は、ジャスコ・稲田、ブラザー・荒木のシュートで10分まで17-12と5点差は変わらず、その後も着実に得点を重ねたジャスコが、金、稲田を中心とする堅い守りもあり、29-16で勝利を飾った。

〔戦評〕立ち上がり両チームともボールが手につかず、5分間こう着状態が続いたが、ムネカタのミスにつけこみ、ソニー国分がサイド、ポストプレーにより着実に加点し、前半を13-5とリードした。後半、ムネカタは皆川、桜井を軸に攻めるが、ソニーのコンビネーションプレーが勝ち、勝利を手にした。
得000503501010
ネ木影橋川野野井藤子上藤根
ム々々々々々々々々々々々々々々々
〔佐山高皆上菅椋遠庄村遠藤〕

GK [審・照井]
FP [屋]

PT (3) 13

〔工〕元尾山山住谷島木
〔古藤永平安大桑荒石〕
得093154602000

(2) 30

お詫び

日本リーグ第5週の男子1部、湧永製薬対三陽商会の試合結果の発表に際し、リーグ運営委員会からの資料が勝敗を取り違えて発表しましたため、新聞紙上等で誤って報道されました。機関誌誌上をお借りして正しい結果をお伝えするとともに、ご迷惑をおかけいたしましたことを関係各位に深くお詫び申し上げます。

日本リーグ運営委員会

もっと大きな声で 夢を語りあいたいな

夢を語るときの瞳は、
いつもキラキラ輝いています。
夢を、未来を、カタチに変える、
そんな新時代への冒険心を
大同特殊鋼は大切にしたいと思います。
夢を語りあいたい……あなたと。

"With You"



本社 〒460 名古屋市中区錦1-11-18 (興銀ビル)
TEL (052) 201-5111
支社 東京 / 支店 大阪

スーパースhootを見せてほしい。

踏み付け部エッジの傾斜が、スパイラルソールが、そしてαゲルが、果敢な攻撃を可能にする。



品名 スカイハンド® ジャパンα-S 品番 THH 711

メーカー希望小売価格 ¥15,500 (消費税抜き)

カラー / ●ホワイト×レッド・マリンブルー ●ホワイト×レッド・マリンブルー・レッド

サイズ/22.5-29.0cm

α GEL

ASICS



JSS 1005

アシックスは
オリンピックキャンペーンの
オフィシャルスポンサーです。

asics
ATHLETIC SHOES

株式会社 アシックス

●商品についてのお問い合わせは株式会社アシックス消費者相談室までどうぞ。〒650 神戸市中央区港島中町7丁目1番1 TEL (078) 303-2233(専用)・(078) 303-3333(大代表)
〒130 東京都墨田区錦糸4丁目10番11号 TEL (03) 3624-1814(専用)・(03) 3624-2221(大代表) ■記はアシックスの登録商標です。

第34回(女子27回) 全日本学生選手権



男子、日体大が3連覇

男子

▼予選トーナメント1回戦

国際武道大 23	愛知学院大 26	日本体育大 45	東北学院大 29	中央大 21	中部大 33
13 10	15 11	21 24	14 15	10 11	15 18
12 10	13 11	10 3	16 10	10 8	12 5
22 同志社大	24 函館大	13 愛媛大	26 愛知大	18 名城大	17 新潟大

▼2回戦

筑波大 34	日本体育大 30	順天堂大 39	福岡大 27	早稲田大 26	法政大 28	日本大 26
14 20	18 12	18 21	16 11	14 12	12 16	13 13
13 14	16 11	12 7	10 10	14 10	9 9	4 6
27 愛知学院大	27 大阪経済大	19 東北学院大	20 中央大	24 中部大	18 東和	10 京都産業大

中京大 27

16 6	4 2	16 10	6 12
26 国際武道大			

国士館大 28

15 13	19 7	26 日本大
---------	--------	--------

大阪体育大 31

15 16	13 5	18 法政大
---------	--------	--------

福岡大 24

15 9	8 10	18 早稲田大
--------	--------	---------

日本体育大 32

15 17	14 7	21 順天堂大
---------	--------	---------

順天堂大 32

16 16	9 16	25 早稲田大
---------	--------	---------

福岡大 23

12 11	9 12	21 日本体育大
---------	--------	----------

順天堂大 25

13 12	12 9	21 福岡大
---------	--------	--------

日本体育大 32

19 13	11 10	21 早稲田大
---------	---------	---------

〔順位〕①日本体育大②福岡大③

順天堂大④早稲田大

▼決勝リーグB組

筑波大 30	大阪体育大 37	大阪体育大 28	筑波大 31	国士館大 30	大阪体育大 31
14 16	17 20	13 15	17 14	17 13	17 14
14 7	9 15	7 9	12 7	12 15	12 7
18 中京大	24 国士館大	16 中京大	19 筑波大	27 中京大	19 筑波大

〔順位〕①大阪体育大②筑波大③国士館大④中京大
▼3位決定戦

福岡大 26

13 13	17 筑波大
13 9	

〔戦評〕3分過ぎ清水のPTで福岡大が先行すれば、筑波大・藤田のカットインで応え、その後互いのデフエンス、GKの好守に、10分過ぎまで4-1のロスコアながらも福岡大がリード。20分過ぎ、福岡大エース中山のロングが当たりだすや志田の速攻、中村のロングなどが加わり、筑波大も鎌田のサイドシュートなどで追うも13-8と福岡大のリードで前半を終了。

後半に入り、福岡大・村田がサイドに走り上がったのカットイン、速攻と得点を重ね、時折放つ中山のロングにじわじわと福岡大が引き離しにかかる。筑波大は16分過ぎに平野退場の不利を逆に速攻2本で得点し、追いつきかけるが、藤井の当たりが今一つで散発的な攻めとなり、福岡大は中山

得点	0	0	3	2	2	0	5	1	2	0	1	0
〔筑波〕	栗藤	平	鎌	正	藤	鈴	鈴	鈴	鈴	鈴	鈴	鈴
〔福岡〕	山	井	野	田	田	田	田	田	田	田	田	田

GK 〔番〕 山本 永

得点	0	0	3	4	0	2	0	4	0	10	1	2
〔福岡〕	井	崎	村	清	中	米	清	安	中	志	浦	得
〔筑波〕	水	村	倉	水	田	山	田	田	田	田	田	田

に集まるデフエンスの逆側を上手についで着実に得点を重ね、1分前に筑波大GKのシュートという場内を沸かすプレーがあったが26-17で福岡大が勝つ。

▼決勝

日本体育大 34

15 19	21 大阪体育大
15 7	

〔戦評〕日体大のスローオフで試合が始まり、開始2分、大体大・森本が先制点をあげたが、その後日体大サウススポー1年小沢が2連続得点をあげ、両校白熱した展開となり、10分後、日体大・積、佐藤らの活躍で4点リード、その後大体大の速攻が決まり始め、前半残り10分、10-10の同点となる。

しかし、大体大GKの好守などがあつたが、セット攻撃が決まりだした日体大が19-14と5点をリードして前半を終了。

得点	0	0	0	7	3	0	2	3	6	0	0	0
〔大体大〕	大	緒	四	大	田	後	井	前	松	森	村	福
〔日体大〕	嶺	浦	地	庄	藤	崎	川	増	内	本	沢	得

GK 〔番〕 佐藤 中

得点	0	0	6	4	7	6	1	1	1	0	0	5	4
〔日体大〕	長	西	下	本	佐	積	柏	滝	豊	中	富	小	得
〔大体大〕	嶺	浦	地	庄	藤	崎	川	増	内	本	沢	得	

撃力に勝る日体大がキャプテン下地を中心に着実に得点をものにし波に乗り、本大会で調子を上げた日体大が34-21で優勝をものにした。

女子

▼予選トーナメント1回戦

東女体大 40	22	18	7	11	18	福岡教育大
中京女大 30	17	13	6	7	13	東北福祉大
筑波大 29	14	15	7	6	13	天理大
大阪体育大 37	17	20	6	8	14	仁愛女短大
日本体育大 30	15	15	7	3	10	中京大
武庫川女大 31	16	15	4	5	9	東海大
日女体大 38	24	14	1	5	6	広島大
福岡大 48	25	23	5	1	6	北教大
▼準決勝リーグA組						
東女体大 28	13	15	12	10	22	中京女大
筑波大 17	9	8	9	7	16	大阪体育大
東女体大 22	14	8	7	6	13	筑波大
大阪体育大 15	11	4	7	5	12	中京女大
筑波大 27	12	15	7	7	14	中京女大

東女体大 27
16-9 11-7
16 大阪体育大

(順位) ①東京女子体育大 ②筑波大 ③大阪体育大 ④中京女子大

▼準決勝リーグB組

武庫川女大 19
8-9 11-6
15 日本体育大

日女体大 24
10-14 14-11
17 福岡大

福岡大 19
9-10 10-12
18 武庫川女大

日本体育大 20
13-7 7-4
13 日女体大

武庫川女大 20
10-10 10-7
15 日女体大

東女体大 27
16-11 11-7
16 大阪体育大

(順位) ①日本体育大 ②武庫川女子大 ③日本女子体育大 ④福岡大

▼3位決定戦

筑波大 22
7-9 15-8
17 武庫川女大

(戦評) この大会過去3位決定戦



においては1勝1敗と分け合う両チームである。筑波大・西田のサイドシュートで先取し主導権を握るゲーム展開となる。いつものデイフェンスの切れが見られない武庫川女大。筑波大の野村、柳内などの活躍でじりじり差を広げようとするが、意地を見せる武庫川女大もやつと中盤過ぎに動きが合ふようになり、久保、柳崎の速攻も決まりだし、後半に反撃の望みを託す。

後半に入り、筑波大はセットか

得点表

武庫川	0	0	2	3	2	1	3	2	2	0	2	0
川西	0	0	2	3	2	1	3	2	2	0	2	0
岡西	0	0	2	3	2	1	3	2	2	0	2	0
大岸久高北田橋重	0	0	2	3	2	1	3	2	2	0	2	0

GK [審・古富] 長井

波藤田川内沢内久田村田前
[筑] 前古
[齊] 小加竹中柳長西野飯東大

22

ら加古川のポストプレーなどで得点を加えるのに対して武庫川女大は速攻、カットイン、そしてペナルティーを決め、一進一退の攻防がくり返される。武庫川女大は前半の動きとは見違えるようなフアイトを見せてくれたが、立ち上がりから中盤までの展開が悔やまれる。

▼決勝
東女体大 23
13-10 12-6
18 日本体育大

(戦評) 両チーム開始早々やや固さが見られたが、日体大が3分、児玉のロングで先行する。女体東大は日体大GK小松崎の好守もあり、なかなか点が取れなかったが9分に飯田のカットインで得点する。その後も東女体大はサイドを中心に着実に点を取り、前半を10-6で終了する。

後半に入り、日体大も粘りを見せ、福西を中心に点を取り、一進一退の攻防を見せ点差を詰めようとしたが、前半の差が大きく響き東女体大の勝利に終わった。

得点表

日松保	0	0	2	1	4	5	0	2	1	0	0	3
崎田吉畑玉寺林西田村田原	0	0	2	1	4	5	0	2	1	0	0	3
小久竹大児福若福山西柳石	0	0	2	1	4	5	0	2	1	0	0	3

GK [審・小笠原] 江成

女野野口島島橋松間田
[東] 今庄日井小新田本並本飯山

23

打ちこんでしまう性格です。

好きなことを、好きなだけやっているうちに、ここまで来た。
面白いなあ、くやしいな、うれしいなと言っているうちに、ここにいた。
ボールいっこあれば、夢中になれるボクたちは、きっと天下無類の幸せ者なんだ、と思います。

Tango®

HSH3AD タンゴ3号 ¥6,000
●天然皮革 ●最高級品 ●手縫い
日本リーグ男子試合球

株式会社 **モルテン molten®**
東京本社 東京都墨田区横川5丁目5-7 〒130 西03-3625-7881代
大阪・名古屋・福岡・広島・仙台・札幌・リノUSA・デュッセルドルフ2FWG

各地学生秋季リーグ戦

北海道学生

▼男子1部

北海道園大	26	19	北教大函館
函館大	39	9	北教大旭川
北大	20	14	小樽商大
函館大	43	8	北教大函館
北海学園大	20	13	小樽商大
北大	36	17	北教大旭川
函館大	44	13	北海学園大
北大	23	18	北教大函館
小樽商大	23	10	北海学園大
北大	16	11	北教大旭川
函館大	29	6	小樽商大
北教大函館	24	12	北教大旭川
北海学園大	30	17	北教大旭川
小樽商大	23	16	北教大函館
函館大	31	13	北大

▼男子2部

室蘭工大	22	15	札幌工大
道都大	20	18	北見工大
札幌大	24	20	北見工大
北見工大	25	24	北教大釧路
道都大	23	14	室蘭工大
北見工大	27	25	北星工大
北見工大	24	23	北教大釧路
(順位)①道都大②北見工業大③室蘭工業大④札幌大⑤北海道教育大⑥釧路分校⑦北星学園大			

東北学生

▼男子1部

東北学院大	33	12	山形大
仙台大	30	21	東北大
東北福祉大	37	18	山形大
岩手大	26	22	東北大
岩手大	38	16	山形大
東北福祉大	35	20	東北大
岩手大	22	21	仙台大
東北学院大	20	19	東北福祉大
東北大	24	20	山形大
東北学院大	27	14	山形大
仙台大	35	13	山形大
東北福祉大	23	21	岩手大
東北学院大	21	21	仙台大
東北学院大	23	13	岩手大
東北学院大	21	21	仙台大
東北福祉大	28	20	仙台大

▼男子2部

秋田大	37	13	東北工大
福島大	43	11	日大工学部
北里大	30	17	東北工大
日大工学部	36	13	日大工学部
宮城教大	38	19	北里大
弘前大	25	21	福島大
秋田大	29	28	日大工学部
筑波大	22	20	筑波大
日体大	25	17	日体大
早大	24	27	早大

関東学生

▼男子1部

秋田大	12	0	日大工学部
弘前大	37	14	東北工大
福島大	24	19	宮城教大
北里大	32	24	日大工学部
秋田大	24	20	宮城教大
日大工学部	22	11	東北工大
弘前大	23	23	秋田大
宮城教大	30	22	北里大
福島大	23	19	弘前大
宮城教大	23	17	東北工大
秋田大	40	20	北里大

AMOK ENTERPRISE CO.,LTD.

合宿・国内外遠征から
ご家族の旅行まで
なんでも手配致します



明日の勝利の為に
私達が役立ちます

株式会社 エモック・エンタープライズ
〒105 東京都港区西新橋1-17-4 Y・Kビル1F
TEL: 03-3507-9777 FAX: 03-3507-9771
運輸大臣登録旅行代理店業 第6018
一般旅行業務取扱主任者 田川正明

独協大	重工大	神奈川大	千工大	重工大	独協大	埼玉大	重工大	神奈川大	都留大	重工大	神奈川大	独協大	埼玉大	千工大	独協大	重工大	埼玉大	都留大	工芸大	神奈川大	重工大	埼玉大	重工大	独協大	神奈川大	横濱市立大④	成蹊大⑤	産能大⑥	防衛大⑦	立教大	大東大	大東大							
21	35	29	26	17	31	32	26	33	12	28	19	28	30	17	26	33	30	17	28	39	31	19	36	36	34				22	18	30	24							
19	19	14	14	13	23	19	22	11	0	14	14	18	23	15	20	26	23	12	13	23	20	18	13	16	12			19	12	17	23	15							
千工大	埼玉大	工芸大	都留大	文教大	工芸大	埼玉大	千工大	文教大	独協大	工芸大	都留大	千工大	文教大	文教大	工芸大	都留大	神奈川大	文教大	千工大	文教大	埼玉大	独協大	都留大	千工大	工芸大	文教大				芝工大	明学大	横市大	成蹊大	立教大					
都立大	農工大	群馬大	情報大	群馬大	〇Bグループ	京工大⑦	杏林大④	玉川大⑤	東電学園大⑥	東電大③	工科大	日工大	玉川大	杏林大	日工大	東電大	武蔵大	玉川大	日工大	武蔵大	玉川大	日工大	杏林大	武蔵大	武蔵大	玉川大	日工大	東電大	杏林大	武蔵大	〇Aグループ	〇男子7部	薬工業大⑦	東京工芸大⑧	文教大	文教大			
27	25	20	34	22																																			
17	20	14	13	12																																			
日体大	東海大	筑波大	日体大	東海大	筑波大	日体大	東海大	筑波大	日体大	東海大	筑波大	日体大	東海大	筑波大	日体大	東海大	筑波大	日体大	東海大	筑波大	日体大	東海大	筑波大	日体大	東海大	筑波大	日体大	東海大	筑波大	日体大	東海大	筑波大	日体大	東海大	筑波大	日体大	東海大		
29	28	25	36	26	33	18	38	33	25	31	40																												
20	15	7	11	15	12	9	13	12	15	9																													
筑波大	日体大	千明短大	千明短大	日体大	東海大	筑波大	日体大	東海大	筑波大	日体大	東海大	筑波大	日体大	東海大	筑波大	日体大	東海大	筑波大	日体大	東海大	筑波大	日体大	東海大	筑波大	日体大	東海大	筑波大	日体大	東海大	筑波大	日体大	東海大	筑波大	日体大	東海大	筑波大	日体大	東海大	
35	40	38																																					
6	15	11																																					
国士大	横浜大	横浜大																																					

▼男子6部

〇Aグループ

▼男子7部

〇2位決定戦

〇女子1部

〇Aグループ

▼女子2部

音のない体育館、誰もいないグラウンド。そこにハンドボールという魔法がかかると、興奮のるつぼと化してしまう。

一瞬のきらめきと積極果敢なチャレンジャー

セノーも誇り高きチャレンジャー。より良質の素材を求め、より精巧な製品を生み出す努力と情熱は、世界中のプレイヤーの額に光る一粒の汗と同じです。

日本ハンドボール協会検定工場



●本社
東京都千代田区神田司町2丁目7番地
郵便番号 101 電話 (03) 3292-5411

各地学生リーグ戦

横浜大	19	国士大
茨城大	36	都留大
都留大	37	国士大
茨城大	31	玉川大
都留大	26	横浜大
茨城大	32	国士大
玉川大	37	都留大
〔順位〕茨城大②玉川大③都留大	14	都留大
化大④横浜大⑤国士館大	6	都留大
○1位決定戦	10	横浜大
東学大	24	茨城大
○3位決定戦	15	茨城大
玉川大	32	千葉大
	22	

東海学生

中部大	30	中部大
愛知大	27	愛知大
愛知大	24	名城大
中京大	31	名城大
中京大	32	愛学大
中京大	33	愛学大
名城大	36	愛知大
中部大	26	愛教大
▼男子1部	13	

北信越学生

新潟大	24	金沢工大
新潟大	25	富山大
新潟大	35	富山大
新潟大	39	富山大
新潟大	30	富山大
金沢工大	33	富山大
金沢工大	11	富山大
富山大	28	富山大
富山大	18	富山大
富山大	28	富山大
富山大	17	富山大


信州大	23	福井大
〔順位〕①新潟大②金沢工業大③富山大④信州大⑤福井大	14	
▼男子2部		
金沢大	27	長野大
〔順位〕①金沢大②長野大	16	
▼女子		
仁愛短大	22	金沢大
仁愛短大	21	新潟大
仁愛短大	24	富山大
仁愛短大	14	信州大
仁愛短大	14	信州大
仁愛短大	13	信州大
仁愛短大	21	富山大
仁愛短大	13	新潟大
仁愛短大	21	金沢大
仁愛短大	13	金沢大
仁愛短大	14	信州大
仁愛短大	8	信州大
仁愛短大	19	富山大
仁愛短大	13	富山大
仁愛短大	14	信州大
仁愛短大	20	富山大
仁愛短大	14	信州大
仁愛短大	14	信州大
仁愛短大	10	富山大
仁愛短大	22	信州大
仁愛短大	15	信州大
仁愛短大	18	信州大
仁愛短大	21	信州大
仁愛短大	15	信州大
仁愛短大	22	信州大
仁愛短大	15	信州大
仁愛短大	18	信州大
仁愛短大	9	信州大
仁愛短大	11	信州大
仁愛短大	14	信州大
仁愛短大	13	信州大
仁愛短大	25	信州大
仁愛短大	19	信州大
仁愛短大	32	信州大
仁愛短大	34	信州大
仁愛短大	11	信州大
仁愛短大	17	信州大
仁愛短大	24	信州大
仁愛短大	17	信州大
仁愛短大	27	信州大
仁愛短大	11	信州大
仁愛短大	41	信州大
仁愛短大	32	信州大

関西学生

立命館大	22	立命館大
立命館大	13	立命館大
立命館大	16	立命館大
立命館大	17	立命館大
立命館大	16	立命館大
立命館大	14	立命館大
立命館大	17	立命館大
立命館大	27	立命館大
立命館大	30	立命館大
立命館大	16	立命館大
立命館大	10	立命館大
立命館大	12	立命館大
立命館大	44	立命館大
立命館大	40	立命館大
立命館大	32	立命館大
立命館大	34	立命館大
立命館大	11	立命館大
立命館大	25	立命館大
立命館大	19	立命館大
立命館大	34	立命館大
立命館大	14	立命館大
立命館大	13	立命館大
立命館大	41	立命館大
立命館大	31	立命館大
立命館大	28	立命館大
立命館大	15	立命館大
立命館大	18	立命館大
立命館大	9	立命館大
立命館大	11	立命館大
立命館大	33	立命館大
立命館大	29	立命館大
立命館大	22	立命館大
立命館大	15	立命館大
立命館大	22	立命館大
立命館大	15	立命館大
立命館大	22	立命館大
立命館大	12	立命館大
立命館大	12	立命館大
立命館大	15	立命館大
立命館大	15	立命館大
立命館大	18	立命館大
立命館大	21	立命館大
立命館大	18	立命館大
立命館大	31	立命館大
立命館大	17	立命館大
立命館大	33	立命館大
立命館大	23	立命館大
立命館大	33	立命館大
立命館大	30	立命館大
立命館大	19	立命館大
立命館大	28	立命館大
立命館大	15	立命館大

メニューいろいろ 東洋証券

- 中国ファンド ●チャンス
- 公社債投信 ●株式投信
- 割引債 等

東洋証券

 ■本店：〒103 東京都中央区日本橋1-20-5
 ■電話：03(3274)0211

各地の大会結果

関東

第9回千葉県高校
ジュニア選手権

(8月23、25日/生浜高校ほか)

男子

流山中央	市立松戸	同Dブロック	柏南	土気南	柏南	同Eブロック	木更津	船橋東	船橋東	同Dブロック	佐原	拓大紅陵	佐原	同Cブロック	京葉	泉	同Bブロック	芝浦工柏	船橋旭	芝浦工柏	予選リーグAブロック
16	28	14	14	13	15	18	22	12	12	21	16	12	21	16	12	14	14	12	17	17	17
7	8	9	5	7	14	9	15	0	0	8	12	6	8	10	4	4	5	5	9	9	9
市川西	市川西	土気	国府台	国府台	生浜	木更津	生浜	渋谷幕張	渋谷幕張	拓大紅陵	船橋西	船橋西	京葉	京葉	船橋旭	小	小	小	小	小	小

市川	同2回戦	二松沼南	芝浦工柏	柏陵	東京学館	東邦	八千代	柏南	決勝トーナメント1回戦	松戸秋山	千葉明德	松戸秋山	同Kブロック	柏陵	千葉南	同Jブロック	八千代	我孫子	八千代	同Iブロック	専大松戸	専大松戸	若松	同Hブロック	学館浦安	東葛飾	学館浦安	同Gブロック	市立松戸
25	19	11	23	16	11	11	13	25	15	14	19	23	18	18	24	8	27	8	27	12	22	29	23	21	18	27	27	13	
10	9	6	7	4	10	7	11	3	4	13	10	14	10	14	2	7	5	7	5	9	5	10	6	5	10	10	13		
柏南	佐原	船橋東	松戸秋山	専大松戸	市立松戸	学館浦安	泉	沼南	沼南	千葉明德	松戸六実	松戸六実	千葉南	千葉南	幕張北	幕張北	我孫子	我孫子	若松	鎌ヶ谷	鎌ヶ谷	市原	市原	東葛飾	東葛飾	流山中央	流山中央		

松戸秋山	明德	流山中央	流山中央	明徳	同Pブロック	柏陵	市立松戸	市立松戸	佐原	柏陵	同Oブロック	若松	若松	若葉看護	若葉看護	柏南	同Mブロック	生浜	佐原女	生浜	生浜	子選リーグLブロック	市川	川14	東京学館	3位決定戦	二松沼南	市川	二松沼南	準決勝	柏陵	東京学館	八千代
13	27	11	24	10	20	22	25	8	14	9	17	9	15	22	22	14	12	20	12	20	5	9	14	14	13	17	21	12	16	12	16	12	16
3	0	10	1	5	7	2	4	8	6	6	4	10	4	0	0	7	6	7	6	7	7	5	11	11	12	11	4	0	11	0	11	11	11
東金女	東金女	松戸秋山	東金女	松戸秋山	佐原	御宿家政	御宿家政	市立松戸	市立松戸	幕張北	東葛飾	柏南	土気	土気	佐原女	聖徳	聖徳	聖徳	聖徳	聖徳	聖徳	12二松沼南	市川	市川	柏陵	柏陵	東京学館	東京学館	芝浦工柏	東邦	八千代	八千代	八千代

茨城	代表決定戦2回戦	神奈川	栃木	代表決定戦1回戦	埼玉	東京	埼玉	2回戦	茨城	東京	埼玉	山梨	1回戦	埼玉	東京	茨城	山梨	和洋	若葉看護	若葉看護	3位決定戦	若葉看護	和洋	準決勝	和洋	若葉看護	流山中央	若葉看護	明徳	同2回戦	明徳	決勝トーナメント1回戦	明徳
26	34	36	29	42	42	35	36	37	34	36	37	34	6	7	23	11	15	12	12	13	15	12	12	13	15	13	13	13	13	13	13	12	9
25	20	21	18	24	20	24	15	12	14	15	12	14	3	4	5	4	10	4	0	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	9	9	
栃木	千馬	群馬	東京	茨城	山梨	神奈川	千馬	栃木	群馬	茨城	山梨	群馬	群馬	若葉看護	流山中央	流山中央	若松	明徳	東邦	市立松戸	生浜	生浜	市立松戸	東邦	明徳	明徳	明徳	明徳	明徳	明徳	明徳	明徳	明徳

国体関東予選
(9月6、8日/埼玉・三郷市総合体育館)

神奈川	1回戦	千馬	山梨	代表決定戦	山梨	山梨	神奈川	2回戦	山梨	埼玉	神奈川	群馬	1回戦	群馬	神奈川	茨城	山梨	代表決定戦	茨城	山梨	代表決定戦	神奈川	埼玉	2回戦	東京	神奈川	栃木	埼玉	1回戦	山梨	代表決定戦	山梨	茨城	山梨
16	15	34	19	24	24	30	36	25	24	30	36	25	33	33	33	30	31	25	24	25	25	26	29	25	28	28	33	24	21	24	21	24	21	
14	13	14	15	18	15	26	10	17	15	26	10	17	12	12	12	22	22	18	22	22	18	18	25	25	20	27	25	14	13	13	13	13	13	
山梨	栃木	神奈川	埼玉	群馬	群馬	東京	栃木	茨城	千馬	茨城	山梨	群馬	群馬	群馬	山梨	山梨	山梨	山梨	山梨	山梨	山梨	山梨	山梨	山梨	山梨	山梨	山梨	山梨	山梨	山梨	山梨	山梨	山梨	山梨

◆各地の大会結果

※代表 城	炭 15 12	神奈川 12 11	炭 13 10	神奈川 15 8	炭 22 13	群馬 17 14	千葉 19 12	栃木 22 12	群馬 18 8	千葉 26 9	埼玉 14 13	※代表 埼玉、千葉、神奈川	神奈川 20 19	神奈川 25 18	栃木 18 13	群馬 26 19	東京 26 17	埼玉 21 17	千葉 21 17	東京 24 16	埼玉 32 29
神奈川	神奈川	栃木	山梨	東京	山梨	栃木	埼玉	神奈川	東京	山梨	茨城	栃木	群馬	東京	茨城	山梨	梨	東京	神奈川	茨城	群馬

第15回関東実業団選手権

(9月21、22日) / 三井石油化学体
育館ほか

〈男子1部〉

大崎電気	40 10	セントラル	自動車
------	---------	-------	-----

準決勝

大崎電気	25 18	中村荷役
三陽商会	22 16	三景

3位決定戦

中村荷役	29 25	三景
------	---------	----

決勝

大崎電気	30 20	三陽商会
------	---------	------

〈男子2部〉

コスモ石油	20 17	自衛隊久里浜
日本原研	33 7	三井石化
出光千葉	29 19	富士電機
JUKI	33 14	常陽銀行

敗者戦

富士電機	23 13	三井石化
常陽銀行	24 16	三井石化

準決勝

コスモ石油	27 26	日本原研
JUKI	22 16	出光千葉

決勝

JUKI	26 23	コスモ石油
------	---------	-------

3位決定戦

大崎電気	18 12	JUKI
シャトレゼ	30 10	ムネカタ

JUKI	41 10	ムネカタ
シャトレゼ	19 16	大崎電気

第44回千葉県民体育大会

(10月5、6日) / 佐原市民体育館
ほか

〈男子〉

千葉市	26 8	船橋市
勝浦市	28 21	袖ヶ浦市
市原市	31 24	松戸市
柏市	39 13	木更津市
東葛飾郡	26 20	佐原市
習志野市	26 19	印旛郡

2回戦

市川市	30 25	千葉市
市原市	28 20	勝浦市
柏市	32 22	東葛飾郡
習志野市	30 27	八千代市

準決勝

市川市	29 22	市原市
柏市	22 20	習志野市

決勝

市川市	11 7	柏市
市川市	17 13	市原市

1回戦

佐原市	14 5	印旛郡
習志野市	19 12	船橋市
千葉市	20 6	佐原市
習志野市	15 12	市川市

準決勝

千葉市	7 6	習志野市
千葉市	6 6	習志野市

決勝

千葉市	13	習志野市
-----	----	------

東海

第42回三重県総合選手権

(9月1、15、22日) / 四日市四郷
ほか

〈男子〉

三重油化	16 12	津高OB
三重教員	25 7	むつみヶ丘
桑名西クA	23 9	四日市
四日市工高A	19 17	中央エック
亀山高	14 9	四日市四郷
鷲ノ森クB	19 15	海星高
川越高	12 11	鳥羽商船
桑名高B	26 5	四日市南高
鷲ノ森クC	17 11	桑名工高OB
45四工ク	16 7	名張西高
津東高	25 3	尾鷲高
津工高	11 8	津高B
桑名工高	16 15	八稜星B
桑名高A	26 17	四日市南高
鷲ノ森クE	26 10	四日市南高
桑名北高B	14 8	高田高
津高A	30 1	上野高
鷲ノ森クD	19 10	四日市西高
四日市南高	20 7	津西高
四日市高B	14 6	四日市工高B
桑名北高A	24 9	鳥羽商船OB



日本が生んだ世界のボール
日本ハンドボール協会検定球 (J・H・A)

タチカラ ミムレスボール

タチカラのハンドボールは縫ボールと同じ構造のチューブが離れた
L・B・C中空製法です。



タチカラ株式会社

東京都台東区松ヶ谷1-11-7
東京・大阪・名古屋・福岡・札幌

桑名西ク B	19	12	桑名北高 O B
むつみヶ丘 B	18	19	亀山高
鈴鹿高専	17	16	西朝明ク
三重大	20	14	四日市高 A
八稜星 A	20	7	張西高 O B
鶴ノ森ク	18	7	四日市中工高
桑名西高	16	5	上野工高
▼2回戦			
本田爽風会	12	0	三菱油化
三重教員	22	18	桑名西ク A
亀山高	16	14	四日市工高
鶴ノ森ク B	17	11	川越高
鶴ノ森ク C	19	13	桑名高 B
津東高	14	12	45四工ク
桑名工高	23	6	津工高
四日市工高 C	12	0	桑名高 A
鶴ノ森ク E	14	13	西笹川ク
津高 A	16	6	桑名北高 B
四日市南高	20	16	鶴ノ森ク D
四日市南高 B	12	0	桑名北高 A
むつみヶ丘	12	0	桑名西ク B
ク B			
三重大 A	15	14	鈴鹿高専
鶴ノ森ク A	17	11	八稜星 A
本田ク	28	12	桑名西高
▼3回戦			
本田爽風会	23	11	三重教員
亀山高	13	11	鶴ノ森ク B
鶴ノ森ク C	22	13	津東高
四日市工高 C	11	10	桑名工高
鶴ノ森ク E	27	9	津高 A
四日市高 B	16	12	四日市南高
むつみヶ丘	17	11	三重大
ク B			
本田ク	27	10	鶴ノ森ク A

▼準々決勝			
本田爽風会	23	10	亀山高
四日市工高 C	28	17	鶴ノ森ク C
鶴ノ森ク E	17	12	四日市高 B
本田ク	31	10	むつみヶ丘 C
▼準決勝			
本田爽風会	22	8	四日市工高 C
本田ク	19	18	鶴ノ森ク
▼決勝			
本田	12	12	21本田ク
爽風会	12	14	
＜女子＞			
四日市高	18	5	四日市西高
晩高 O B・B	19	9	Kクラブ
上野高	25	2	尾鷲高
四日市四郷高	8	7	桑名西高 O G
晩高 O G・A	18	12	キューティ
鶴ノ森ク E	14	3	マヨネーズ
むつみヶ丘ク	14	3	桑名西高
名張西高	12	7	桜クラブ
三重大	29	1	松阪女高
津東高	29	5	四日市南高 O
上野高 O G	15	13	津高
西笹川ク	19	10	トマト
▼2回戦			
ジャスコ	15	4	四日市高
桑名高	18	14	晩高 O G B
上野高	3	1	四日市四郷高
暁高 O G・A	17	6	川越高
三重選抜	21	0	むつみヶ丘ク
三重大	12	11	名張西高
津東高	21	10	上野高 O G
西笹川ク	12	11	四日市南高
▼3回戦			
ジャスコ	37	1	桑名高

晩高 O G・A	26	3	上野高
三重選抜	18	6	三重大
西笹川ク	16	15	津東高
▼準決勝			
三重選抜	34	3	西笹川ク
ジャスコ	33	10	晩高 O G・A
▼決勝			
ジャスコ 26	15	11	13三重選抜
15	11	9	
14			

近畿

大阪府高校秋季総体

▼1回戦			
生野	14	9	羽曳野
池島	28	10	港南
柏原	20	12	住吉
阿倍野	9	8	柏原東
東住吉	12	9	藤井寺
花園	26	11	山本
阪南	10	0	清風
高津	27	4	大教大平野
八尾	25	8	藤井寺工
▼2回戦			
此花学院	14	8	生野
勝山	13	9	池島
柏原	22	8	阿部野
天王寺	9	6	東住吉
桃山学院	22	9	花園
阪南	15	6	八尾東
上宮	9	7	高津
▼3回戦			
此花学院	24	11	勝山
天王寺	8	3	柏原
桃山学院	27	10	阪南
上宮	24	3	東住吉工
▼準決勝			
此花学院	15	4	天王寺
桃山学院	18	11	上宮
▼3位決定戦			
上宮	22	3	天王寺
▼決勝			
桃山学院	17	4	此花学院
関西女短	17	6	東大阪
住吉	19	5	藤井寺
池島	14	8	生野
▼2回戦			
四天王寺	30	5	関西女短
港南	13	11	東住吉高
山本	6	4	高津
阪南	24	3	住吉
大谷	27	4	八尾東
八尾	26	5	鶴見商
信愛女	11	3	城南
天王寺	9	7	池島
▼3回戦			
四天王寺	42	1	港南
阪南	22	5	山本
大谷	23	0	八尾
信愛女	18	1	天王寺
▼準決勝			
四天王寺	21	5	阪南
大谷	23	6	信愛女
▼3位決定戦			
阪南	10	2	信愛女

◆東ブロック予選			
四天王寺	18	8	大谷
▼1回戦			
芥川	9	7	高槻北
島上大冠	19	13	関西大倉
磯島	24	2	門野真
長尾	16	9	牧野
加納	19	13	茨木東
府立工専	18	10	島本
摂津	20	10	淀川工
▼2回戦			
同志社香里	15	8	枚方北
交野	12	7	寝屋川
西寝屋川	9	6	茨木東
四条畷	18	7	大東
城東工	14	8	門真南
南寝屋川	12	11	三島
▼2回戦			
春日丘	22	12	芥川
島上大冠	20	18	磯島
長尾	15	11	府立工専
摂津	18	11	交野
同志社香里	18	11	四條畷
西寝屋川	14	9	南寝屋川
城東工	15	10	四條畷
▼3回戦			
春日丘	23	11	島上大冠
摂津	17	10	長尾
西寝屋川	14	13	同志社香里
島上	19	13	城東工
▼準決勝			
春日丘	15	14	摂津
島上	18	16	西寝屋川

◆各地の大会結果

商大堺	登美丘	岸和田産	貝塚南	▽1回戦	▽南ブロック予選	門真南	▽決勝	春日丘	▽3位決定戦	門真南	寝屋川	▽準決勝	門真南	枚方	寝屋川	春日丘	▽3回戦	門真南	門真南	高槻北	枚方	寝屋川	南寝屋川	茨木	春日丘	▽2回戦	西寝屋川	大東	▽1回戦	春日丘	▽決勝	▽3位決定戦			
16	14	12	16			9	13	10	9	11	17	19	26	8	14	11	11	17	12	7	20	17	9		14	24									
11	13	8	6			8	6	8	5	3	3	2	1	6	5	5	10	6	4	0	4	8			13	12									
	久米田	堺西	長野			寝屋川	枚方	枚方	春日丘	門真	高槻北	南寝屋川	茨木	西寝屋川	守口北	長尾	摂津	島上	茨木東	牧野東	大東	香里丘	大阪市立		島上	西寝屋川									
住吉商	初芝	▽2回戦	堺東	岸和田産	東百舌鳥	住吉商	佐野	和泉	▽1回戦	初芝	▽決勝	高石	▽3位決定戦	商大堺	初芝	▽準決勝	三國	商大堺	高石	初芝	▽3回戦	三國	堺東	和泉	商大堺	高石	高田	和泉	初芝	▽2回戦	東百舌鳥	岸和田	和泉工		
8	27		25	26	12	6	20	9	18		17	11		10	21	14	14	15	21		16	11	キケン	31	19	10	11	18	20	9	24				
8	6		2	1	3	3	6	5		10	9			9	5	7	12	14	5		8	9		6	15	10	8	4	9	8	8				
佐野	和泉		高石	久米田	貝塚南	三國	岸和田	住吉学園	富田	商大堺	三國	三國	高石	堺東	和泉	富田	和泉	東百舌鳥	岸和田	泉北	登美丘	岸和田	大田	大田	貝塚南	泉陽	堺上	金岡							
都島工	▽準決勝	北陽	桜宮	刀根山	都島工	▽3回戦	北陽	北野	豊中	桜宮	刀根山	桜塚	箕面	都島工	▽2回戦	大商学	東淀川	豊中	池田	刀根山	桜塚	箕面	大阪学院	▽1回戦	北陽	初芝	▽決勝	東百舌鳥	▽3位決定戦	堺東	初芝	▽準決勝	堺東	東百舌鳥	北陽
12	17	12	14	21		19	14	9	22	13	14	20	21	21	13	4	11	15	23	15	12														
9	6	4	6	8		14	7	6	4	7	5	10	7	7	11	3	6	11	11	5	0														
刀根山	北野	豊中	桜塚	箕面	大商学	東淀川	池田	池田	千原	市岡	追手門	大阪学院	山田	東中	北里	淡谷	西野	柴田	箕面	東淀川		堺東	住吉商	東百舌鳥	住吉商	岸和田									
此花学院	刀根山	▽1回戦	宣真	▽決勝	梅花	▽3位決定戦	桜宮	宣真	▽準決勝	桜宮	梅花	金蘭会	宣真	▽3回戦	桜宮	箕面	梅花	成蹊	金蘭会	東淀川	池田	宣真	▽2回戦	桜宮	金蘭会	豊島	▽1回戦	北陽	▽決勝	桜宮	▽3位決定戦	北陽			
20	14		19	17	15	11	15	11	13	20	6	14	15	7	9	10	18	11	20	18	12		20	18	12		12	13	11						
6	7		4	11	4	7	8	10	7	4	5	9	6	3	7	9	6	9	1	9	0		1	9	0		9	9	10						
高石	春白		桜宮	金蘭会	梅花	金蘭会	箕面	成蹊	東淀川	池田	福島女子	桜塚	池田	北野	刀根山	豊中	千島	豊島	市岡	東豊	薫中	都島	刀根山	桜宮											

技を制す!

スポーツスピリット

体育施設の総合メーカー

日本ハンドボール協会検定工場

国際体操連盟公式競技認定品製造工場

日本体操協会器械器具検定工場

国際体操連盟公式競技認定品製造工場



株式会社

小川長春館

本社工場/広島県福山市引野町5丁目4番23号

〒721 電話(0849)41-0230(代)

大阪支店/大阪府八尾市若林町1丁目70-1

〒581 電話(0729)48-3580(代)

営業所/東北営業所 名古屋営業所 福岡営業所

▼四天王寺 10 3	▼大谷 10 9	▼準決勝 16 4	▼四天王寺 9 6	宣真 11 8	門真 13 9	太谷 11 1	▼2回戦 11 1	桜宮 21 2	四天王寺 10 7	阪南 13 3	宣真 19 11	梅花 8 7	門真 14 7	大谷 17 9	▼1回戦 6 5	桃山学院 13 12	▼決勝 16 4	初芝 14 3	準決勝 22 6	上宮 17 9	桃山学院 13 11	刀根山 11 9	▼2回戦 13 4	初芝 25 9	上宮 18 6	北陽 15 11	桜宮 16 8	桃山学院 15 11
宣真	門真	桜宮	阪南	梅花	初芝	東百舌鳥	枚方	寝屋川	住吉商	堺東	信愛女	春日丘	金蘭会	11初	芝	上宮	刀根山	撰津	北陽	桜宮	此花学院	都島工	天王寺	島上	三国丘	商大附堺	西寝屋川	

下松 17 8	▼3回戦 19 8	岩国 21 16	防府商 16 10	徳山 16 13	華陵 12 10	徳山商 28 2	下関中央工 11 9	下関工 27 10	▼2回戦 18 4	岩国 21 3	華陵 17 8	徳山商 22 10	下松 14 8	岩陽 22 10	岩工 12 9	下松工 18 16	岩工 11 11	下松工 27 13	▼リーグ戦	校ほか （9月29、30日/下関中央工業高）											四天王15 7 8 4 2 6 大 谷
徳山工	南陽工	早関西	下野田工	防府西	西京光	聖光	宇部工	田部口	山部工	高水	高水	高水	高水	高水	高水	高水	高水	高水	高水	高水											高水

岩陽 28 13	▼準決勝 24 1	長府 12 10	西京 16 12	岩陽 13 9	▼2回戦 8 6	防府西 19 4	防府商 8 4	▼1回戦 13 8	岩商21 13 8	高水 17 14	▼3・4位決定戦 18 5	徳山商 22 10	徳山商 28 22	徳山商 18 10	高水 25 9	徳山商 16 11	岩商 17 12	華陵 20 11	岩商 30 11	▼A組リーグ戦	下関中央工18 8 5	徳山 17 16	下関中央工 18 14	▼準決勝 22 12	岩山 26 8	徳山 15 10	下関中央工 26 10
響	防府西	岩国	山口中央	防府商	田部	新南陽	徳山商	華陵	徳山	徳山	高水	高水	高水	高水	高水	高水	高水	高水	高水	高水	徳山	岩国	下松	防府商	華陵	徳山商	徳山商

境南 12 6	▼2回戦 16 5	境東 49 0	米子南 14 9	米子東 12 0	▼1回戦 13 6	境工27 14 3	▼決勝 18 12	米子東 19 12	米子北 26 6	米子東 16 5	倉吉東 31 7	米子東 16 12	境工 25 9	境西 26 7	米子西 17 12	境工 33 5	境工 33 2	米子北 17 14	▼1回戦	（9月29日、10月5日/倉吉産業）											長府 9 10 6 2 8 岩
米子東	米子西	倉吉西	倉吉産	境	米子北	倉吉西	倉吉産	倉吉産	倉吉産	境工	境工	境工	境工	境工	境工	境工	境工	境工	境工	境工											境工

各地の大会結果を
お知らせ下さい

機関誌「ハンドボール」では
できるだけ多くの大会の結果を
みなさんにお伝えしたいと願っ
ております。誌面の都合上、な
かなかいっぺんには掲載できま
せんが、必ず記録として残して
いきたいと思っております。
どうか大会が終了しましたら
その結果を日本協会機関誌係に
あてて郵送くださるようお願い
致します。

▼敗者復活戦1回戦 20 6	米子西	▼同2回戦 12 9	米子北	▼3位決定戦 12 0	米子東	米子北 15 3	▼決勝 17 4	境	境 16 3	米子東 7 子南	倉吉西	倉吉西	倉吉西
----------------------	-----	------------------	-----	-------------------	-----	----------------	----------------	---	--------------	----------------	-----	-----	-----

技術にも、

体温があるんだね。

どこへ行ったら会えるという存在でもないのに

毎日、たくさんの便利や快適を送り続けています。

いないように見えて、ちゃんとそこにいる。

それが私たちの技術の正体なんです。

みんなの幸せのためにがんばっています、よろしく。

これからも、ずっとずっと人と技術の

あたたかい関係を考えていきます。日立です。

HITACHI



©TAMURA SHIGERU

人と技術の理想をめざす

Interface

株式会社 日立製作所 〒101-10 東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地 電話/東京(03)3258-1111(大代)

(財)日本ハンドボール協会編
『ハンドボール』

第315号

昭和四十年六月七日 平成三年十一月二十六日 印刷
第三種郵便物認可 平成三年十二月一日 発行

東京都渋谷区神宮寺一丁目一
電話 代表(03)二三六一
振替 東京 六五八三三八番 編集兼
発行人 安藤純光

定価三百五十円
(年間購読料)
(三千三百円)